

Jc978 U.S. PRO
09/98/520
11/15/01



IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

IN RE APPLICATION OF: Takahisa KOIKE

GAU:

SERIAL NO: New Application

EXAMINER:

FILED: Herewith

FOR: INFORMATION DELIVERING SYSTEM, INFORMATION DELIVERING METHOD, AND COMPUTER PRODUCT

REQUEST FOR PRIORITY

ASSISTANT COMMISSIONER FOR PATENTS
WASHINGTON, D.C. 20231

SIR:

- Full benefit of the filing date of U.S. Application Serial Number, filed, is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §120.
- Full benefit of the filing date of U.S. Provisional Application Serial Number , filed , is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119(e).
- Applicants claim any right to priority from any earlier filed applications to which they may be entitled pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119, as noted below.

In the matter of the above-identified application for patent, notice is hereby given that the applicants claim as priority:

<u>COUNTRY</u>	<u>APPLICATION NUMBER</u>	<u>MONTH/DAY/YEAR</u>
JAPAN	2000-356641	November 22, 2000

Certified copies of the corresponding Convention Application(s)

- are submitted herewith
- will be submitted prior to payment of the Final Fee
- were filed in prior application Serial No. filed
- were submitted to the International Bureau in PCT Application Number .
Receipt of the certified copies by the International Bureau in a timely manner under PCT Rule 17.1(a) has been acknowledged as evidenced by the attached PCT/IB/304.
- (A) Application Serial No.(s) were filed in prior application Serial No. filed ; and
- (B) Application Serial No.(s)
 - are submitted herewith
 - will be submitted prior to payment of the Final Fee

Respectfully Submitted,

OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,
MAIER & NEUSTADT, P.C.



Marvin J. Spivak
Registration No. 24,913

C. Irvin McClelland
Registration Number 21,124



22850

Tel. (703) 413-3000
Fax. (703) 413-2220
(OSMMN 10/98)

Docket No. 216057US2

JG978 U.S. PRO
09/98/520
11/15/01

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

INVENTOR(S) Takahisa KOIKE

SERIAL NO: New Application

FILING DATE: Herewith

FOR: INFORMATION DELIVERING SYSTEM, INFORMATION DELIVERING METHOD, AND COMPUTER PRODUCT

FEES TRANSMITTAL

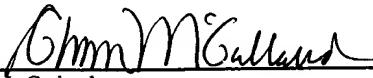
ASSISTANT COMMISSIONER FOR PATENTS
WASHINGTON, D.C. 20231

FOR	NUMBER FILED	NUMBER EXTRA	RATE	CALCULATIONS
TOTAL CLAIMS	38 - 20 =	18	x \$18 =	\$324.00
INDEPENDENT CLAIMS	6 - 3 =	3	x \$84 =	\$252.00
<input type="checkbox"/> MULTIPLE DEPENDENT CLAIMS (If applicable)			+ \$280 =	\$0.00
<input checked="" type="checkbox"/> LATE FILING OF DECLARATION			+ \$130 =	\$130.00
			BASIC FEE	\$740.00
			TOTAL OF ABOVE CALCULATIONS	\$1,446.00
<input type="checkbox"/> REDUCTION BY 50% FOR FILING BY SMALL ENTITY				\$0.00
<input type="checkbox"/> FILING IN NON-ENGLISH LANGUAGE			+ \$130 =	\$0.00
<input type="checkbox"/> RECORDATION OF ASSIGNMENT			+ \$40 =	\$0.00
			TOTAL	\$1,446.00

- Please charge Deposit Account No. 15-0030 in the amount of A duplicate copy of this sheet is enclosed.
- A check in the amount of \$1,446.00 to cover the filing fee is enclosed.
- The Commissioner is hereby authorized to charge any additional fees which may be required for the papers being filed herewith and for which no check is enclosed herewith, or credit any overpayment to Deposit Account No. 15-0030.
A duplicate copy of this sheet is enclosed.

Respectfully Submitted,

OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,
MAIER & NEUSTADT, P.C.



Marvin J. Spivak
Registration No. 24,913

C. Irvin McClelland
Registration Number 21,124



22850

Tel. (703) 413-3000
Fax. (703) 413-2220
(OSMMN 10/00)



日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

1C979 U.S. PRO
09/987520
11/15/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年11月22日

出願番号

Application Number:

特願2000-356641

出願人

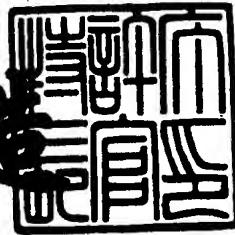
Applicant(s):

株式会社リコー

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

2001年 8月 3日

及川耕造



出証番号 出証特2001-3069883

【書類名】 特許願
【整理番号】 0007562
【提出日】 平成12年11月22日
【あて先】 特許庁長官殿
【国際特許分類】 G06F 17/60
【発明の名称】 情報配信システム、情報配信方法、およびその方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体
【請求項の数】 31
【発明者】
【住所又は居所】 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内
【氏名】 小池 孝尚
【特許出願人】
【識別番号】 000006747
【氏名又は名称】 株式会社リコー
【代理人】
【識別番号】 100089118
【弁理士】
【氏名又は名称】 酒井 宏明
【手数料の表示】
【予納台帳番号】 036711
【納付金額】 21,000円
【提出物件の目録】
【物件名】 明細書 1
【物件名】 図面 1
【物件名】 要約書 1
【包括委任状番号】 9808514
【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報配信システム、情報配信方法、およびその方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の複写機と、各複写機の管理情報を蓄積した管理データベースを用いて前記複写機を管理する管理装置とを有し、前記管理装置から配信された配信情報を前記複写機から出力する情報配信システムであって、

前記管理装置は、

情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から前記配信情報の配信依頼を受け付ける配信依頼受付手段と、

前記配信依頼受付手段により受け付けた配信依頼に適合する複写機を前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定する特定手段と、

前記特定手段により特定された複写機に対して配信依頼された配信情報を送信する配信情報送信手段と、

を備えたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項2】 前記管理データベースは、各複写機の配設位置若しくは該複写機を利用する利用者の所在位置を前記管理情報として蓄積し、前記配信依頼受付手段は、少なくとも前記配信内容を配信する配信地域を含む配信依頼を受け付け、前記特定手段は、前記配信依頼の配信地域内に前記管理データベースに蓄積した各複写機の所在位置または該複写機を利用する利用者の所在位置が包まれるか否かに基づいて前記配信情報を送信する複写機を特定することを特徴とする請求項1に記載の情報配信システム。

【請求項3】 前記管理データベースは、各複写機を形成する構成部位の種別を前記管理情報として蓄積し、前記配信依頼受付手段は、少なくとも前記配信内容をカラーで出力するか白黒で出力するかの別を示す出力種別を含む配信依頼を受け付け、前記特定手段は、前記配信依頼に含まれる出力種別と前記管理データベースに蓄積した各複写機を形成する構成部位の種別とを比較して前記配信情報を送信する複写機を特定することを特徴とする請求項1または2に記載の情報配信システム。

【請求項4】 前記管理装置は、複数の配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、前記特定手段により特定された各複写機に配信する配信情報を各複写機ごとに収集して各複写機ごとの配信情報を生成する配信情報生成手段をさらに備え、前記配信情報送信手段は、前記特定手段により特定された各複写機に対して前記配信情報生成手段により生成された配信情報をそれぞれ送信することを特徴とする請求項1、2または3に記載の情報配信システム。

【請求項5】 前記管理装置は、前記配信情報生成手段により生成された各複写機ごとの配信情報を記憶する配信情報記憶手段をさらに備えたことを特徴とする請求項4に記載の情報配信システム。

【請求項6】 前記管理装置は、前記配信依頼者端末から配信の見積もり依頼を受け付ける見積依頼受付手段と、前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて、前記見積依頼受付手段により受け付けられた見積依頼に適合する複写機数を取得する取得手段と、前記取得手段により取得された複写機数に基づいて情報配信にかかる費用を概算する概算手段と、前記概算手段により概算された情報配信にかかる費用を含む見積結果を前記配信依頼者端末に返送する見積結果返送手段と、をさらに備えたことを特徴とする請求項1～5のいずれか一つに記載の情報配信システム。

【請求項7】 複数の複写機と、各複写機の管理情報とともに各複写機から受信した複写枚数に係るデータを蓄積した管理データベースを用いて所定の期間ごとに各複写機の利用者に対して複写費用を請求する管理装置とを有し、前記管理装置から配信された配信情報を前記複写機から出力する情報配信システムであって、

前記管理装置は、

情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付ける配信依頼受付手段と、

前記配信依頼受付手段により受け付けた配信依頼に適合する複写機を前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定する特定手段と、

前記特定手段により特定された複写機に対して配信依頼された配信情報を送信する配信情報送信手段と、

前記配信依頼者に請求する配信費用を算定する配信費用算定手段と、
前記管理データベースに蓄積した複写枚数に係るデータに基づく複写費用の請求とともに、前記配信費用算定手段により算定された配信費用を請求する費用請求手段と、
を備えたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項8】 前記配信費用算定手段は、前記複写機が配信内容を印字する印字用紙の種別または印刷箇所にそれぞれ対応づけたポイントの累積値に基づいて前記配信費用を算定することを特徴とする請求項7に記載の情報配信システム。

【請求項9】 配信費用算定手段は、前記複写機による配信情報を含む出力回数に応答して、前記複写費用の割引をおこなうことを特徴とする請求項7または8に記載の情報配信システム。

【請求項10】 前記費用請求手段は、前記複写費用および配信費用を前記複写機の利用者および前記配信依頼者が契約するカード会社のカード会社サーバに送信し、前記カード会社は、前記管理装置から受信した複写費用および配信費用を前記複写機の利用者および前記配信依頼者に請求することを特徴とする請求項7、8または9に記載の情報配信システム。

【請求項11】 前記管理装置は、前記配信依頼受付手段により前記配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、該配信依頼にバーコードを付与するバーコード付与手段と、前記複写機または配信依頼者のPOS端末から所定のバーコード情報および複写機を所有する利用者の識別情報を受け付けた際に、該利用者の所有する複写機による複写費用を割り引くバーコード割引手段と、をさらに備えたことを特徴とする請求項7～10のいずれか一つに記載の情報配信システム。

【請求項12】 前記管理装置は、前記複写機または配信依頼者のPOS端末から受け付けた所定のバーコード情報および前記複写機の利用者の識別情報に基づいて配信依頼の配信効果を管理する配信効果管理手段をさらに備えたことを特徴とする請求項11に記載の情報配信システム。

【請求項13】 前記管理装置は、前記複写機から受け付けた配信依頼者の

ユーザ属性を登録管理するユーザ属性管理手段と、前記ユーザ属性管理手段にユーザ属性を登録した旨を前記配信依頼者端末に通知する登録通知手段と、をさらに備えたことを特徴とする請求項1～12のいずれか一つに記載の情報配信システム。

【請求項14】 前記複写機は、前記管理装置から配信情報を受け付けたならば、原稿を印字用紙に複写する際に該印字用紙の端部に前記配信情報を印字することを特徴とする請求項1～13のいずれか一つに記載の情報配信システム。

【請求項15】 前記複写機は、前記管理装置から配信情報を受け付けたならば、原稿の複写処理時に前記配信情報を該複写機の操作パネルに表示することを特徴とする請求項1～13のいずれか一つに記載の情報配信システム。

【請求項16】 複数の複写機と、各複写機の管理情報を蓄積した管理データベースを用いて前記複写機を管理する管理装置とを有し、前記管理装置から配信された配信情報を前記複写機から出力する情報配信システムにおける情報配信方法であって、

- ・前記管理装置が、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から前記配信情報の配信依頼を受け付ける配信依頼受付工程と、

- ・前記配信依頼受付工程により受け付けた配信依頼に適合する複写機を前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定する特定工程と、

- ・前記特定工程により特定された複写機に対して配信依頼された配信情報を送信する配信情報送信工程と、

- ・を含んだことを特徴とする情報配信方法。

【請求項17】 前記管理データベースが、各複写機の配設位置若しくは該複写機を利用する利用者の所在位置を前記管理情報として蓄積し、前記配信依頼受付工程は、少なくとも前記配信内容を配信する配信地域を含む配信依頼を受け付け、前記特定工程は、前記配信依頼の配信地域内に前記管理データベースに蓄積した各複写機の所在位置または該複写機を利用する利用者の所在位置が含まれるか否かに基づいて前記配信情報を送信する複写機を特定することを特徴とする請求項16に記載の情報配信方法。

【請求項18】 前記管理データベースが、各複写機を形成する構成部位の

種別を前記管理情報として蓄積し、前記配信依頼受付工程は、少なくとも前記配信内容をカラーで出力するか白黒で出力するかの別を示す出力種別を含む配信依頼を受け付け、前記特定工程は、前記配信依頼に含まれる出力種別と前記管理データベースに蓄積した各複写機を形成する構成部位の種別とを比較して前記配信情報を送信する複写機を特定することを特徴とする請求項16または17に記載の情報配信方法。

【請求項19】 前記管理装置が、複数の配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、前記特定工程により特定された各複写機に配信する配信情報を各複写機ごとに収集して各複写機ごとの配信情報を生成する配信情報生成工程をさらに含み、前記配信情報送信工程は、前記特定工程により特定された各複写機に対して前記配信情報生成工程により生成された配信情報をそれぞれ送信することを特徴とする請求項16、17または18に記載の情報配信方法。

【請求項20】 前記管理装置が、前記配信情報生成工程により生成された各複写機ごとの配信情報を記憶する配信情報記憶工程をさらに含んだことを特徴とする請求項19に記載の情報配信方法。

【請求項21】 前記管理装置が、前記配信依頼者端末から配信の見積もり依頼を受け付ける見積依頼受付工程と、前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて、前記見積依頼受付工程により受け付けられた見積依頼に適合する複写機数を取得する取得工程と、前記取得工程により取得された複写機数に基づいて情報配信にかかる費用を概算する概算工程と、前記概算工程により概算された情報配信にかかる費用を含む見積結果を前記配信依頼者端末に返送する見積結果返送工程と、をさらに含んだことを特徴とする請求項16～20のいずれか一つに記載の情報配信方法。

【請求項22】 複数の複写機と、各複写機の管理情報とともに各複写機から受信した複写枚数に係るデータを蓄積した管理データベースを用いて所定の期間ごとに各複写機の利用者に対して複写費用を請求する管理装置とを有し、前記管理装置から配信された配信情報を前記複写機から出力する情報配信システムにおける情報配信方法であって、

前記管理装置が、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の

配信依頼を受け付ける配信依頼受付工程と、

・前記配信依頼受付工程により受け付けた配信依頼に適合する複写機を前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定する特定工程と、

前記特定工程により特定された複写機に対して配信依頼された配信情報を送信する配信情報送信工程と、

前記配信依頼者に請求する配信費用を算定する配信費用算定工程と、

前記管理データベースに蓄積した複写枚数に係るデータに基づく複写費用の請求とともに、前記配信費用算定工程により算定された配信費用を請求する費用請求工程と、

を含んだことを特徴とする情報配信方法。

【請求項23】 前記配信費用算定工程は、前記複写機が配信内容を印字する印字用紙の種別または印刷箇所にそれぞれ対応づけたポイントの累積値に基づいて前記配信費用を算定することを特徴とする請求項22に記載の情報配信方法

【請求項24】 配信費用算定工程は、前記複写機による配信情報を含む出力回数に応答して、前記複写費用の割引をおこなうことを特徴とする請求項22または23に記載の情報配信方法。

【請求項25】 前記費用請求工程は、前記複写費用および配信費用を前記複写機の利用者および前記配信依頼者が契約するカード会社のカード会社サーバに送信し、前記カード会社は、前記管理装置から受信した複写費用および配信費用を前記複写機の利用者および前記配信依頼者に請求することを特徴とする請求項22、23または24に記載の情報配信方法。

【請求項26】 前記管理装置が、前記配信依頼受付工程により前記配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、該配信依頼にバーコードを付与するバーコード付与工程と、前記複写機または配信依頼者のPOS端末から所定のバーコード情報および複写機を所有する利用者の識別情報を受け付けた際に、該利用者の所有する複写機による複写費用を割り引くバーコード割引工程と、をさらに含んだことを特徴とする請求項22～25のいずれか一つに記載の情報配信方法

【請求項27】 前記管理装置が、前記複写機または配信依頼者のPOS端末から受け付けた所定のバーコード情報および前記複写機の利用者の識別情報に基づいて配信依頼の配信効果を管理する配信効果管理工程をさらに含んだことを特徴とする請求項26に記載の情報配信方法。

【請求項28】 前記管理装置が、前記複写機から受け付けた配信依頼者のユーザ属性を登録管理するユーザ属性管理工程と、前記ユーザ属性管理工程にユーザ属性を登録した旨を前記配信依頼者端末に通知する登録通知工程と、をさらに含んだことを特徴とする請求項16～27のいずれか一つに記載の情報配信方法。

【請求項29】 前記複写機が、前記管理装置から配信情報を受け付けたならば、原稿を印字用紙に複写する際に該印字用紙の端部に前記配信情報を印字することを特徴とする請求項16～28のいずれか一つに記載の情報配信方法。

【請求項30】 前記複写機が、前記管理装置から配信情報を受け付けたならば、原稿の複写処理時に前記配信情報を該複写機の操作パネルに表示することを特徴とする請求項16～29のいずれか一つに記載の情報配信方法。

【請求項31】 前記請求項16～30に記載された方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

この発明は、複数の複写機と、各複写機の配設位置若しくは該複写機を利用する利用者の所在位置または前記複写機を形成する構成部位の種別を蓄積した管理データベースを用いて複写機を管理する管理装置とを有し、管理装置から配信された配信情報を前記複写機から出力する情報配信システム、情報配信方法および、その方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体に関し、特に、複写機の遠隔管理をするために使用されているシステムを利用して、配信依頼主のニーズを満たす配信を顧客に対して迅速かつ効率良く提供することができる情報配信システム、情報配信方法および記録媒

体に関する。

【0002】

【従来の技術】

複写機には、公衆電話回線網を利用して、累積印刷回数、トナーなどの残量、故障の発生などをセンターの集中管理装置に通知し、その複写機の使用状況の集計をしたり、遠隔診断したりするシステムが知られている。たとえば、特開平6-164802号公報には、公衆回線網を介して複写機に関するデータを集中的に管理する画像形成装置の管理システムが開示されている。

【0003】

このように、最近では、かかる複写機をとりまく管理システムが充実してきたため、この管理システムを利用して広告やニュースなどの情報を複写機に配信する情報配信システムも登場してきている。

【0004】

たとえば、特開2000-59554号公報（従来技術1）には、管理装置に格納されている広告やニュースなどの情報を定期的に複写機に配信し、複写機が配信された情報を出力するよう構成した情報配信システムが開示されている。この従来技術1によれば、本来、複写機の遠隔診断をするために使用されているシステムを利用して広告やニュースなどの情報を定期的に複写機に配信し、複写がおこなわれている間、それらの情報を複写機の操作パネル上に表示するので、常に同じ広告を表示する場合に生ずる利用者の飽きを防ぐことができる。

【0005】

また、特開平8-256256号公報（従来技術2）には、複写機と広告管理サーバをネットワークを介して接続し、複写機が原稿画像の余白領域の領域形状が付加された広告画像の要求をおこなうと、広告管理サーバがこの余白領域の形状に最も近い形状の広告画像を複写機に対して送信するよう構成した画像形成システムが開示されている。この従来技術2によれば、元の複写原稿の原稿画像の余白領域に適合する広告を提供することができる。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、かかる従来技術1および2に代表される従来の情報廣告システムでは、管理装置にあらかじめ廣告すべき情報が登録されていることを前提としているので、この廣告すべき情報をいかに管理装置に登録すべきかが明らかでない。

【0007】

このため、通常は、管理装置のオペレータが、その都度廣告依頼主から指示を受けて管理装置に廣告すべき情報を登録せざるを得ないので、管理装置に対して廣告すべき情報を効率良く登録できないという問題がある。また、廣告依頼主が早急に廣告したいと考えた場合であっても、かかる廣告依頼主のニーズに対応できないという問題もある。さらに、これらの従来技術では、廣告依頼主がどの地域の顧客に廣告を出したいかというような廣告依頼主のニーズにも対応できないという問題もある。

【0008】

これらのことから、複写機の遠隔管理をするために使用されているシステムを利用して、廣告依頼主のニーズを満たす廣告を顧客に対していかに迅速かつ効率良く提供するかが極めて重要な課題となっている。

【0009】

この発明は、上述した従来技術による問題点を解消するためになされたものであり、複写機の遠隔管理をするために使用されているシステムを利用して、廣告依頼主のニーズを満たす廣告を顧客に対して迅速かつ効率良く提供することができる情報廣告システム、情報廣告方法およびその方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体を提供することを目的とする。

【0010】

【課題を解決するための工程】

上述した課題を解決し、目的を達成するため、請求項1の発明に係る情報配信システムは、複数の複写機と、各複写機の管理情報を蓄積した管理データベースを用いて前記複写機を管理する管理装置とを有し、前記管理装置から配信された配信情報を前記複写機から出力する情報配信システムであって、前記管理装置は

、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から前記配信情報の配信依頼を受け付ける配信依頼受付手段と、前記配信依頼受付手段により受け付けた配信依頼に適合する複写機を前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定する特定手段と、前記特定手段により特定された複写機に対して配信依頼された配信情報を送信する配信情報送信手段と、を備えたことを特徴とする。

【0011】

この請求項1の発明によれば、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付け、受け付けた配信依頼に適合する複写機を管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定し、特定した複写機に対して配信依頼された配信情報を送信することとしたので、複写機の遠隔管理をするために使用されているシステムを利用して、配信依頼主のニーズを満たす配信を顧客に対して迅速かつ効率良く提供することができる。

【0012】

また、請求項2の発明に係る情報配信システムは、請求項1の発明において、前記管理データベースは、各複写機の配設位置若しくは該複写機を利用する利用者の所在位置を前記管理情報として蓄積し、前記配信依頼受付手段は、少なくとも前記配信内容を配信する配信地域を含む配信依頼を受け付け、前記特定手段は、前記配信依頼の配信地域内に前記管理データベースに蓄積した各複写機の所在位置または該複写機を利用する利用者の所在位置が包まれるか否かに基づいて前記配信情報を送信する複写機を特定することを特徴とする。

【0013】

この請求項2の発明によれば、少なくとも配信内容を配信する配信地域を含む配信依頼を受け付け、この配信依頼の配信地域内に管理データベースに蓄積した各複写機の所在位置または該複写機を利用する利用者の所在位置が包まれるか否かに基づいて配信情報を送信する複写機を特定することとしたので、配信依頼者が配信を意図する地域内の複写機を効率良く特定することができる。

【0014】

また、請求項3の発明に係る情報配信システムは、請求項1または2の発明において、前記管理データベースは、各複写機を形成する構成部位の種別を前記管

理情報として蓄積し、前記配信依頼受付手段は、少なくとも前記配信内容をカラーで出力するか白黒で出力するかの別を示す出力種別を含む配信依頼を受け付け、前記特定手段は、前記配信依頼に含まれる出力種別と前記管理データベースに蓄積した各複写機を形成する構成部位の種別とを比較して前記配信情報を送信する複写機を特定することを特徴とする。

【0015】

この請求項3の発明によれば、少なくとも配信内容をカラーで出力するか白黒で出力するかの別を示す出力種別を含む配信依頼を受け付け、この配信依頼に含まれる出力種別と管理データベースに蓄積した各複写機を形成する構成部位の種別とを比較して配信情報を送信する複写機を特定することとしたので、たとえば赤色印刷の場合にはカラー複写機というように、配信依頼に適合する機器構成からなる複写機を効率良く特定することができる。

【0016】

また、請求項4の発明に係る情報配信システムは、請求項1、2または3の発明において、前記管理装置は、複数の配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、前記特定手段により特定された各複写機に配信する配信情報を各複写機ごとに収集して各複写機ごとの配信情報を生成する配信情報生成手段をさらに備え、前記配信情報送信手段は、前記特定手段により特定された各複写機に対して前記配信情報生成手段により生成された配信情報をそれぞれ送信することを特徴とする。

【0017】

この請求項4の発明によれば、複数の配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、各複写機に配信する配信情報を各複写機ごとに収集して各複写機ごとの配信情報を生成し、生成した配信情報をそれぞれ送信することとしたので、条件が限定された多数の配信依頼が到来した場合であっても、効率良く複写機ごとの配信依頼内容を各複写機に送信することができる。

【0018】

また、請求項5の発明に係る情報配信システムは、請求項4の発明において、前記管理装置は、前記配信情報生成手段により生成された各複写機ごとの配信情

報を記憶する配信情報記憶手段をさらに備えたことを特徴とする。

【0019】

この請求項5の発明によれば、生成された各複写機ごとの配信情報を記憶することとしたので、各複写機で配信依頼内容を喪失したような場合に、迅速に配信依頼内容を再送することができる。

【0020】

また、請求項6の発明に係る情報配信システムは、請求項1～5の発明において、前記管理装置は、前記配信依頼者端末から配信の見積もり依頼を受け付ける見積依頼受付手段と、前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて、前記見積依頼受付手段により受け付けられた見積依頼に適合する複写機数を取得する取得手段と、前記取得手段により取得された複写機数に基づいて情報配信にかかる費用を概算する概算手段と、前記概算手段により概算された情報配信にかかる費用を含む見積結果を前記配信依頼者端末に返送する見積結果返送手段と、をさらに備えたことを特徴とする。

【0021】

この請求項6の発明によれば、管理装置が、配信依頼者端末から配信の見積もり依頼を受け付け、管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて、見積依頼に適合する複写機数を取得し、取得した複写機数に基づいて情報配信にかかる費用を概算し、概算した情報配信にかかる費用を含む見積結果を配信依頼者端末に返送することとしたので、配信を含む複写枚数で配信費用を徴収するような場合に、あらかじめその配信費用を見積もることができる。

【0022】

また、請求項7の発明に係る情報配信システムは、複数の複写機と、各複写機の管理情報とともに各複写機から受信した複写枚数に係るデータを蓄積した管理データベースを用いて所定の期間ごとに各複写機の利用者に対して複写費用を請求する管理装置とを有し、前記管理装置から配信された配信情報を前記複写機から出力する情報配信システムであって、前記管理装置は、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付ける配信依頼受付手段と、前記配信依頼受付手段により受け付けた配信依頼に適合する複写機を前記管理

データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定する特定手段と、前記特定手段により特定された複写機に対して配信依頼された配信情報を送信する配信情報送信手段と、前記配信依頼者に請求する配信費用を算定する配信費用算定手段と、前記管理データベースに蓄積した複写枚数に係るデータに基づく複写費用の請求とともに、前記配信費用算定手段により算定された配信費用を請求する費用請求手段と、を備えたことを特徴とする。

【0023】

この請求項7の発明によれば、管理装置が、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付け、受け付けた配信依頼に適合する複写機を管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定し、特定した複写機に対して配信依頼された配信情報を送信し、配信依頼者に請求する配信費用を算定し、管理データベースに蓄積した複写枚数に係るデータに基づく複写費用の請求とともに、算定された配信費用を請求することとしたので、複写費用を請求する従来のシステムを利用して効率良く配信費用を請求することができる。

【0024】

また、請求項8の発明に係る情報配信システムは、請求項7の発明において、前記配信費用算定手段は、前記複写機が配信内容を印字する印字用紙の種別または印刷箇所にそれぞれ対応づけたポイントの累積値に基づいて前記配信費用を算定することを特徴とする。

【0025】

この請求項8の発明によれば、複写機が配信内容を印字する印字用紙の種別または印刷箇所にそれぞれ対応づけたポイントの累積値に基づいて前記配信費用を算定することとしたので、裏紙を使用する場合にはポイントが低く、白紙を使用する場合にはポイントが高く、また、表紙はポイントが高く、表紙以外はポイントが低くなるというように、配信効果に基づいて妥当な配信費用を算定することができる。

【0026】

また、請求項9の発明に係る情報配信システムは、請求項7または8の発明において、配信費用算定手段は、前記複写機による配信情報を含む出力回数に応答

して、前記複写費用の割引をおこなうことを特徴とする。

【0027】

この請求項9の発明によれば、複写機による配信情報を含む出力回数に応答して、複写費用の割引をおこなうこととしたので、配信内容を含む出力を多くおこなえばおこなうほど、本来の複写費用が安くなり、もって配信複写をするインセンティブを高めることができる。

【0028】

また、請求項10の発明に係る情報配信システムは、請求項7、8または9の発明において、前記費用請求手段は、前記複写費用および配信費用を前記複写機の利用者および前記配信依頼者が契約するカード会社のカード会社サーバに送信し、前記カード会社は、前記管理装置から受信した複写費用および配信費用を前記複写機の利用者および前記配信依頼者に請求することを特徴とする。

【0029】

この請求項10の発明によれば、複写費用および配信費用を複写機の利用者および配信依頼者が契約するカード会社のカード会社サーバに送信し、カード会社は、管理装置から受信した複写費用および配信費用を複写機の利用者および配信依頼者に請求することとしたので、いわゆるカード払いを用いて効率良く費用の請求をおこなうことができる。

【0030】

また、請求項11の発明に係る情報配信システムは、請求項7～10の発明において、前記管理装置は、前記配信依頼受付手段により前記配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、該配信依頼にバーコードを付与するバーコード付与手段と、前記複写機または配信依頼者のPOS端末から所定のバーコード情報および複写機を所有する利用者の識別情報を受け付けた際に、該利用者の所有する複写機による複写費用を割り引くバーコード割引手段と、をさらに備えたことを特徴とする。

【0031】

この請求項11の発明によれば、管理装置が、配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、該配信依頼にバーコードを付与し、複写機または配信依頼者の

POS端末から所定のバーコード情報および複写機を所有する利用者の識別情報を受け付けた際に、該利用者の所有する複写機による複写費用を割り引くこととしたので、配信とともに印字されるバーコードの読み取り意欲を向上させ、もつて配信効果を高めることができる。

【0032】

また、請求項12の発明に係る情報配信システムは、請求項11の発明において、前記管理装置は、前記複写機または配信依頼者のPOS端末から受け付けた所定のバーコード情報および前記複写機の利用者の識別情報に基づいて配信依頼の配信効果を管理する配信効果管理手段をさらに備えたことを特徴とする。

【0033】

この請求項12の発明によれば、複写機または配信依頼者のPOS端末から受け付けた所定のバーコード情報および複写機を所有する顧客の識別情報に基づいて配信依頼の配信効果を管理することとしたので、顧客がどの配信内容に興味を示しているかという配信効果を効率良く把握することができる。

【0034】

また、請求項13の発明に係る情報配信システムは、請求項1~12の発明において、前記管理装置は、前記複写機から受け付けた配信依頼者のユーザ属性を登録管理するユーザ属性管理手段と、前記ユーザ属性管理手段にユーザ属性を登録した旨を前記配信依頼者端末に通知する登録通知手段と、をさらに備えたことを特徴とする。

【0035】

この請求項13の発明によれば、複写機から受け付けた配信依頼者のユーザ属性を登録管理し、ユーザ属性を登録した旨を前記配信依頼者端末に通知することとしたので、複写機側からの情報を配信依頼者側にフィードバックすることができる。

【0036】

また、請求項14の発明に係る情報配信システムは、請求項1~13の発明において、前記複写機は、前記管理装置から配信情報を受け付けたならば、原稿を印字用紙に複写する際に該印字用紙の端部に前記配信情報を印字することを特徴

とする。

【0037】

この請求項14の発明によれば、複写機は、管理装置から配信内容を受け付けたならば、原稿を印字用紙に複写する際に該印字用紙の端部に配信内容を印字することとしたので、印字用紙の下部などに直接配信印字して、配信効果を得ることができる。

【0038】

また、請求項15の発明に係る情報配信システムは、請求項1~13の発明において、前記複写機は、前記管理装置から配信情報を受け付けたならば、原稿の複写処理時に前記配信情報を該複写機の操作パネルに表示することを特徴とする

【0039】

この請求項15の発明によれば、管理装置から配信内容を受け付けたならば、原稿の複写処理時に配信内容を該複写機の操作パネルに表示することとしたので、複写中の顧客にとっての空き時間に配信内容を把握させることができる。

【0040】

また、請求項16の発明に係る情報配信方法は、複数の複写機と、各複写機の管理情報を蓄積した管理データベースを用いて前記複写機を管理する管理装置とを有し、前記管理装置から配信された配信情報を前記複写機から出力する情報配信システムにおける情報配信方法であって、前記管理装置が、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から前記配信情報の配信依頼を受け付ける配信依頼受付工程と、前記配信依頼受付工程により受け付けた配信依頼に適合する複写機を前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定する特定工程と、前記特定工程により特定された複写機に対して配信依頼された配信情報を送信する配信情報送信工程と、を含んだことを特徴とする。

【0041】

この請求項16の発明によれば、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付け、受け付けた配信依頼に適合する複写機を管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定し、特定した複写機に対して

配信依頼された配信情報を送信することとしたので、複写機の遠隔管理をするために使用されているシステムを利用して、配信依頼主のニーズを満たす配信を顧客に対して迅速かつ効率良く提供することができる。

【0042】

また、請求項17の発明に係る情報配信方法は、請求項16の発明において、前記管理データベースが、各複写機の配設位置若しくは該複写機を利用する利用者の所在位置を前記管理情報として蓄積し、前記配信依頼受付工程は、少なくとも前記配信内容を配信する配信地域を含む配信依頼を受け付け、前記特定工程は、前記配信依頼の配信地域内に前記管理データベースに蓄積した各複写機の所在位置または該複写機を利用する利用者の所在位置が包まれるか否かに基づいて前記配信情報を送信する複写機を特定することを特徴とする。

【0043】

この請求項17の発明によれば、少なくとも配信内容を配信する配信地域を含む配信依頼を受け付け、この配信依頼の配信地域内に管理データベースに蓄積した各複写機の所在位置または該複写機を利用する利用者の所在位置が包まれるか否かに基づいて配信情報を送信する複写機を特定することとしたので、配信依頼者が配信を意図する地域内の複写機を効率良く特定することができる。

【0044】

また、請求項18の発明に係る情報配信方法は、請求項16または17の発明において、前記管理データベースが、各複写機を形成する構成部位の種別を前記管理情報として蓄積し、前記配信依頼受付工程は、少なくとも前記配信内容をカラーで出力するか白黒で出力するかの別を示す出力種別を含む配信依頼を受け付け、前記特定工程は、前記配信依頼に含まれる出力種別と前記管理データベースに蓄積した各複写機を形成する構成部位の種別とを比較して前記配信情報を送信する複写機を特定することを特徴とする。

【0045】

この請求項18の発明によれば、少なくとも配信内容をカラーで出力するか白黒で出力するかの別を示す出力種別を含む配信依頼を受け付け、この配信依頼に含まれる出力種別と管理データベースに蓄積した各複写機を形成する構成部位の

種別とを比較して配信情報を送信する複写機を特定することとしたので、たとえば赤色印刷の場合にはカラー複写機というように、配信依頼に適合する機器構成からなる複写機を効率良く特定することができる。

【0046】

また、請求項19の発明に係る情報配信方法は、請求項16、17または18の発明において、前記管理装置が、複数の配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、前記特定工程により特定された各複写機に配信する配信情報を各複写機ごとに収集して各複写機ごとの配信情報を生成する配信情報生成工程をさらに含み、前記配信情報送信工程は、前記特定工程により特定された各複写機に対して前記配信情報生成工程により生成された配信情報をそれぞれ送信することを特徴とする。

【0047】

この請求項19の発明によれば、複数の配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、各複写機に配信する配信情報を各複写機ごとに収集して各複写機ごとの配信情報を生成し、生成した配信情報をそれぞれ送信することとしたので、条件が限定された多数の配信依頼が到来した場合であっても、効率良く複写機ごとの配信依頼内容を各複写機に送信することができる。

【0048】

また、請求項20の発明に係る情報配信方法は、請求項19の発明において、前記管理装置が、前記配信情報生成工程により生成された各複写機ごとの配信情報を記憶する配信情報記憶工程をさらに含んだことを特徴とする。

【0049】

この請求項20の発明によれば、生成された各複写機ごとの配信情報を記憶することとしたので、各複写機で配信依頼内容を喪失したような場合に、迅速に配信依頼内容を再送することができる。

【0050】

また、請求項21の発明に係る情報配信方法は、請求項16～20の発明において、前記管理装置が、前記配信依頼者端末から配信の見積もり依頼を受け付ける見積依頼受付工程と、前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて、

前記見積依頼受付工程により受け付けられた見積依頼に適合する複写機数を取得する取得工程と、前記取得工程により取得された複写機数に基づいて情報配信にかかる費用を概算する概算工程と、前記概算工程により概算された情報配信にかかる費用を含む見積結果を前記配信依頼者端末に返送する見積結果返送工程と、をさらに含んだことを特徴とする。

【0051】

この請求項21の発明によれば、管理装置が、配信依頼者端末から配信の見積もり依頼を受け付け、管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて、見積依頼に適合する複写機数を取得し、取得した複写機数に基づいて情報配信にかかる費用を概算し、概算した情報配信にかかる費用を含む見積結果を配信依頼者端末に返送することとしたので、配信を含む複写枚数で配信費用を徴収するような場合に、あらかじめその配信費用を見積もることができる。

【0052】

また、請求項22の発明に係る情報配信方法は、複数の複写機と、各複写機の管理情報とともに各複写機から受信した複写枚数に係るデータを蓄積した管理データベースを用いて所定の期間ごとに各複写機の利用者に対して複写費用を請求する管理装置とを有し、前記管理装置から配信された配信情報を前記複写機から出力する情報配信システムにおける情報配信方法であって、前記管理装置が、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付ける配信依頼受付工程と、前記配信依頼受付工程により受け付けた配信依頼に適合する複写機を前記管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定する特定工程と、前記特定工程により特定された複写機に対して配信依頼された配信情報を送信する配信情報送信工程と、前記配信依頼者に請求する配信費用を算定する配信費用算定工程と、前記管理データベースに蓄積した複写枚数に係るデータに基づく複写費用の請求とともに、前記配信費用算定工程により算定された配信費用を請求する費用請求工程と、を含んだことを特徴とする。

【0053】

この請求項22の発明によれば、管理装置が、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付け、受け付けた配信依頼に適合す

る複写機を管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定し、特定した複写機に対して配信依頼された配信情報を送信し、配信依頼者に請求する配信費用を算定し、管理データベースに蓄積した複写枚数に係るデータに基づく複写費用の請求とともに、算定された配信費用を請求することとしたので、複写費用を請求する従来のシステムを利用して効率良く配信費用を請求することができる。

【0054】

また、請求項23の発明に係る情報配信方法は、請求項22の発明において、前記配信費用算定工程は、前記複写機が配信内容を印字する印字用紙の種別または印刷箇所にそれぞれ対応づけたポイントの累積値に基づいて前記配信費用を算定することを特徴とする。

【0055】

この請求項23の発明によれば、複写機が配信内容を印字する印字用紙の種別または印刷箇所にそれぞれ対応づけたポイントの累積値に基づいて前記配信費用を算定することとしたので、裏紙を使用する場合にはポイントが低く、白紙を使用する場合にはポイントが高く、また、表紙はポイントが高く、表紙以外はポイントが低くなるというように、配信効果に基づいて妥当な配信費用を算定することができる。

【0056】

また、請求項24の発明に係る情報配信方法は、請求項22または23の発明において、配信費用算定工程は、前記複写機による配信情報を含む出力回数に応答して、前記複写費用の割引をおこなうことを特徴とする。

【0057】

この請求項24の発明によれば、複写機による配信情報を含む出力回数に応答して、複写費用の割引をおこなうこととしたので、配信内容を含む出力を多くおこなえばおこなうほど、本来の複写費用が安くなり、もって配信複写をするインセンティブを高めることができる。

【0058】

また、請求項25の発明に係る情報配信方法は、請求項22、23または24の発明において、前記費用請求工程は、前記複写費用および配信費用を前記複写

機の利用者および前記配信依頼者が契約するカード会社のカード会社サーバに送信し、前記カード会社は、前記管理装置から受信した複写費用および配信費用を前記複写機の利用者および前記配信依頼者に請求することを特徴とする。

【0059】

この請求項25の発明によれば、複写費用および配信費用を複写機の利用者および配信依頼者が契約するカード会社のカード会社サーバに送信し、カード会社は、管理装置から受信した複写費用および配信費用を複写機の利用者および配信依頼者に請求することとしたので、いわゆるカード払いを用いて効率良く費用の請求をおこなうことができる。

【0060】

また、請求項26の発明に係る情報配信方法は、請求項22～25の発明において、前記管理装置が、前記配信依頼受付工程により前記配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、該配信依頼にバーコードを付与するバーコード付与工程と、前記複写機または配信依頼者のPOS端末から所定のバーコード情報および複写機を所有する利用者の識別情報を受け付けた際に、該利用者の所有する複写機による複写費用を割り引くバーコード割引工程と、をさらに含んだことを特徴とする。

【0061】

この請求項26の発明によれば、管理装置が、配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、該配信依頼にバーコードを付与し、複写機または配信依頼者のPOS端末から所定のバーコード情報および複写機を所有する利用者の識別情報を受け付けた際に、該利用者の所有する複写機による複写費用を割り引くこととしたので、配信とともに印字されるバーコードの読み取り意欲を向上させ、もって配信効果を高めることができる。

【0062】

また、請求項27の発明に係る情報配信方法は、請求項26の発明において、前記管理装置が、前記複写機または配信依頼者のPOS端末から受け付けた所定のバーコード情報および前記複写機の利用者の識別情報に基づいて配信依頼の配信効果を管理する配信効果管理工程をさらに含んだことを特徴とする。

【0063】

この請求項27の発明によれば、複写機または配信依頼者のPOS端末から受け付けた所定のバーコード情報および複写機を所有する顧客の識別情報に基づいて配信依頼の配信効果を管理することとしたので、顧客がどの配信内容に興味を示しているかという配信効果を効率良く把握することができる。

【0064】

また、請求項28の発明に係る情報配信方法は、請求項16～27の発明において、前記管理装置が、前記複写機から受け付けた配信依頼者のユーザ属性を登録管理するユーザ属性管理工程と、前記ユーザ属性管理工程にユーザ属性を登録した旨を前記配信依頼者端末に通知する登録通知工程と、をさらに含んだことを特徴とする。

【0065】

この請求項28の発明によれば、複写機から受け付けた配信依頼者のユーザ属性を登録管理し、ユーザ属性を登録した旨を前記配信依頼者端末に通知することとしたので、複写機側からの情報を配信依頼者側にフィードバックすることができる。

【0066】

また、請求項29の発明に係る情報配信方法は、請求項16～28の発明において、前記複写機が、前記管理装置から配信情報を受け付けたならば、原稿を印字用紙に複写する際に該印字用紙の端部に前記配信情報を印字することを特徴とする。

【0067】

この請求項29の発明によれば、複写機は、管理装置から配信内容を受け付けたならば、原稿を印字用紙に複写する際に該印字用紙の端部に配信内容を印字することとしたので、印字用紙の下部などに直接配信印字して、配信効果を得ることができる。

【0068】

また、請求項30の発明に係る情報配信方法は、請求項16～29の発明において、前記複写機が、前記管理装置から配信情報を受け付けたならば、原稿の複

写処理時に前記配信情報を該複写機の操作パネルに表示することを特徴とする。

【0069】

この請求項30の発明によれば、管理装置から配信内容を受け付けたならば、原稿の複写処理時に配信内容を該複写機の操作パネルに表示することとしたので、複写中の顧客にとっての空き時間に配信内容を把握させることができる。

【0070】

また、請求項31の発明に係る記録媒体は、請求項16～30のいずれか一つに記載された方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したことで、そのプログラムを機械読み取り可能となり、これによって、請求項16～30のいずれか一つの動作をコンピュータによって実現することができる。

【0071】

【発明の実施の形態】

以下に添付図面を参照して、この発明に係る情報配信システム、情報配信方法、およびその方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体の好適な実施の形態を詳細に説明する。なお、本実施の形態では、本発明を情報広告システムに適用した場合を示すこととする。

【0072】

(実施の形態1)

まず、本実施の形態1に係る情報広告システムのシステム構成について説明する。図1は、本実施の形態1に係る情報広告システムのシステム構成を示す図である。同図に示す情報広告システムは、広告依頼者が所有する広告依頼者端末100a～100c（以下「広告依頼者端末100」と総称する）と、広告管理データベース120を有する広告管理装置110と、顧客管理データベース140を有する顧客管理装置130と、顧客が所有する複写機150a～150c（以下「複写機150」と総称する）と、料金管理装置160と、営業部門が所有する営業部門端末170とを公衆回線網で接続した構成となる。

【0073】

ここで、複写機150、顧客管理装置130、料金管理装置160および営業部門端末170は、従来の遠隔管理システムと同様のものであり、顧客管理デー

ターベース140には、従来と同様に各複写機150a～150cの配設位置、各複写機を利用する利用者の所在位置および複写機を形成する構成部位の種別などが蓄積されている。たとえば、この複写機の配設位置および利用者の所在位置は、市町村名および番地などであり、また、複写機を形成する構成部位の種別は、印字部やスキヤナ部のカラー対応または白黒対応の別などである。

【0074】

また、各複写機150a～150cによる複写枚数は、所定の期間ごとに各複写機150a～150cから顧客管理装置130に通報され、顧客管理データベース140で管理するとともに、この複写枚数に伴う複写費用が料金管理装置160を介して各複写機150a～150cの顧客に請求される。

【0075】

そして、複写機150のいずれかに故障が発生した場合には、公衆回線網を通じて顧客管理装置130に自動的に故障が通報される。この際、顧客管理装置130は、遠隔操作で故障をキャンセルできるか否かを試み、遠隔操作ができない場合には、その旨を複写機150の配設位置とともに営業部門端末170に通知してサービスマンによる顧客への訪問を指示することになる。

【0076】

ただし、この情報廣告システムは、かかる従来の遠隔管理システムそのものではなく、この遠隔管理システムの各装置を機能拡張するとともに、廣告依頼者端末100および廣告管理装置110を付加したシステム構成となる。

【0077】

廣告依頼者端末100は、複写機150による廣告を依頼する廣告依頼者が所有する端末装置であり、具体的には、廣告依頼者はこの廣告依頼者端末100を用いて廣告依頼または見積依頼を廣告管理装置110におこなうことになる。

【0078】

廣告管理装置110は、各廣告依頼者端末100から廣告依頼または見積依頼を受け付ける装置である。具体的には、この廣告管理装置110が廣告依頼者端末100aから見積依頼を受け付けたならば、廣告に要する廣告費用を概算してこの廣告費用を含む見積結果を廣告依頼者端末100aに返送する。かかる見積

をおこなうことにより、広告依頼者の予定する予算の範囲内で効率良く広告をおこなうことができ、広告結果に応じて広告地域をさらに限定したり、広告のカラー印字を白黒印字に変えるなどの処置を講じることができる。また、この広告管理装置110が広告依頼者端末100aから広告依頼を受け付けたならば、その広告依頼を広告管理データベース120に登録するとともに、広告依頼を顧客管理装置130に転送する。

【0079】

顧客管理装置130は、広告管理装置110から受け付けた広告依頼から各複写機別（顧客別）の広告データを作成して顧客管理データベース140に蓄積するとともに、この広告データを各複写機150に配信する。具体的には、この顧客管理装置130では、この広告データを作成する際に、たとえば「〇〇町」というような地域名が広告依頼の配信地域として指定されている場合には、この配信地域内に配設された複写機150またはこの配信地域内に顧客が所在する複写機150を顧客管理データベース140から検索し、検索した複写機150を配信対象となる複写機として特定する。

【0080】

また、「赤色印字」のように広告の出力色が指定されている場合には、この赤色印字をおこない得る複写機150を顧客管理データベース140から検索し、検索した複写機150を配信対象となる複写機として特定する。さらに、「〇〇町」というような配信地域と、「赤色印字」というような出力色が指定されている場合には、この両方の条件を満たす複写機150を顧客管理データベース140から検索し、検索した複写機150を配信対象となる複写機として特定する。

【0081】

そして、各広告依頼ごとに配信対象となる複写機150を特定したならば、各複写機150ごとに広告依頼を整理して、各複写機150ごとの広告データを作成する。

【0082】

また、この顧客管理装置130は、広告管理装置110が見積依頼を受け付けた際に、顧客管理データベース140に蓄積した各複写機150の配設位置、複

写機150の顧客の所在位置または複写機150を形成する構成部位の種別などを用いて広告費用の算定および広告費用の見積もりなどをおこなう。

【0083】

複写機150は、原稿をスキャナ部で読み取って印字用紙に画像を形成する際に、顧客管理装置130から受け取った広告データを印字用紙の端部などに併せて印字する処理をおこなう。また、複写処理中に顧客管理装置130から受け取った広告データを操作パネル上に表示することもできる。

【0084】

料金管理装置160は、各顧客が複写機150を用いて複写した複写枚数にかかる複写費用と、広告依頼主が広告に要した広告費用とを管理する管理装置であり、各複写機150の顧客または広告依頼主に対する費用請求額を営業部門端末170に通知する。すなわち、従来の料金管理装置160では、複写費用について顧客に請求していたわけであるが、本システムでは、この複写費用とあわせて広告費用を請求できるようにしている。

【0085】

営業部門端末170は、営業部門が所有する端末装置であり、複写機150にトラブルが発生したような場合に、サービスマンを顧客のもとに派遣する。また、料金管理装置160から受け付けた複写費用および広告費用を顧客および広告依頼者まで受け取りに赴く。

【0086】

次に、図1に示した広告管理装置110の構成について具体的に説明する。図2は、図1に示した広告管理装置110の構成を示す機能ブロック図である。同図に示すように、この広告管理装置110は、インターフェース部111と、広告対象者数取得部112と、見積り処理部113と、登録処理部114と、転送処理部115と、制御部116とからなる。

【0087】

インターフェース部111は、広告依頼者端末100および顧客管理装置130との間で公衆回線網を介してデータ授受をおこなうためのインターフェースである。広告対象者数取得部112は、広告依頼者端末100から見積依頼を受け

付けた場合に、該見積依頼に対応する広告対象者数を顧客管理装置130から取得する処理部である。

【0088】

見積り処理部113は、広告依頼者端末100から見積依頼に含まれる広告条件並びに顧客管理装置130から受け付けた広告対象者数などに基づいて広告費用の概算を含む見積結果を作成して依頼元の広告依頼者端末100に返送する処理部である。

【0089】

登録処理部114は、広告依頼者端末100から広告依頼を受け付けた場合に該広告依頼を広告管理データベース120に登録する処理部であり、転送処理部115は、広告依頼者端末100から広告依頼を受け付けた際に、該広告依頼を顧客管理装置130に転送する処理部であり、制御部116は、広告管理装置110を全体制御する制御部である。

【0090】

次に、図1に示した顧客管理装置130の構成について説明する。図3は、図1に示した顧客管理装置130の構成を示す機能ブロック図である。同図に示す顧客管理装置130は、管理データベースを用いて各複写機150を管理する従来設けられていた管理装置をベースとした装置であり、ここでは、この管理データベースを広告管理データベース140として利用している。

【0091】

同図に示すように、この顧客管理装置130は、インターフェース部131と、顧客情報管理部132と、広告対象者選定部133と、広告内容転送部134と、顧客別広告内容生成部135と、広告データ処理部136と、制御部137とからなる。

【0092】

インターフェース部131は、広告管理装置110、複写機150、料金管理装置160および営業部門端末170との間で公衆回線網を介してデータ授受をおこなうためのインターフェースである。

【0093】

顧客情報管理部132は、顧客管理データベース140を用いて各複写機150に係る情報を管理する管理部であり、具体的には、各複写機150の配設位置、各複写機150を利用する顧客の所在位置並びに各複写機を形成する構成部位の種別などの構成情報を廣告管理データベース140に蓄積して管理する。また、各複写機150が廣告複写をおこなうか否かを示す設定情報や、各複写機150の廣告データなども廣告管理データベース140に蓄積して管理する。たとえば、複写機150が白黒印字部またはカラー印字部をいずれを持つかなどといった情報を構成情報として持つことになる。

【0094】

廣告対象者選定部133は、廣告する地域、廣告する種別などの廣告条件を含む廣告依頼を受け付けた場合に、この廣告依頼に適合する廣告対象者の複写機を選定する処理部である。具体的には、この廣告対象者選定部133では、顧客情報管理部132が管理する各複写機150の廣告複写の許否、各複写機150の構成情報、各複写機150の配設位置または顧客の所在位置などをもとに廣告依頼の対象となる複写機150を選定する。また、廣告管理装置110が廣告依頼者端末100から見積依頼を受け付けた場合には、その見積支援として廣告依頼の場合と同様の手順で廣告対象者を特定し、その廣告対象者の数を廣告管理装置110に返送する。

【0095】

顧客別廣告内容生成部135は、廣告管理装置110を介して複数の廣告依頼主から廣告依頼を受け付けた場合に、顧客別すなわち複写機別の廣告内容を示す廣告データを生成する処理部であり、廣告内容転送部134は、顧客別廣告内容生成部135により生成された廣告データを各複写機150ごとに転送する処理部である。

【0096】

廣告データ処理部136は、廣告データに係る処理をおこなう処理部であり、具体的には、各複写機150から廣告複写枚数のデータを受け付けたならば、この廣告複写枚数を料金管理装置160に通知する処理などをおこなう。制御部137は、顧客管理装置130の全体制御をおこなう制御部である。

【0097】

次に、図1に示した広告依頼者端末100からおこなう広告依頼の一例について説明する。図4は、図1に示した広告依頼者端末100からおこなう広告依頼の一例を示す図である。同図(a)に示すように、この広告依頼データ400には、依頼番号、広告依頼者、広告文章、連絡先、広告種別、広告範囲、1ユーザ最大枚数、トータル最大枚数および契約形態などの項目からなるデータである。

【0098】

ここで、この広告種別としては、たとえば「赤色印字」や「黒色印字」といった印字条件が含まれ、広告範囲としては、「～を中心として半径r kmのユーザー」または「東京都大田区中馬込地区」といった領域が指定される。

【0099】

そして、「～を中心として半径r kmのユーザー」という広告範囲が指定されると、同図(b)に図示すように、ある地点を中心とした半径内に所在する複写機のみが広告対象装置となる。具体的には、すでに説明したように顧客管理データベース140には、各複写機150の配設位置、各複写機150を利用する顧客の所在位置が蓄積されているので、ある地点を中心とした半径r km内に配設された複写機150またはこの範囲内に所在する顧客が所有する複写機150をこの広告範囲と比較して広告対象となる複写機を特定する。たとえば、中心点と各複写機の位置との距離を求めて、この距離が半径r km以内であるか否かを調べることにより、広告範囲に属する複写機を容易に特定することができる。

【0100】

また、顧客管理データベース140には、各複写機150の構成情報が複写機ごとに蓄積されているので、「赤色印字」という印字条件に適合する複写機を特定する際には、カラー印字可能な印字部を有する複写機150を顧客管理データベース140の内容と比較して広告対象となる複写機150を特定する。

【0101】

次に、図1に示した広告管理装置110および顧客管理装置130による見積依頼受付時の処理手順について説明する。図5は、図1に示した広告管理装置110および顧客管理装置130による見積依頼受付時の処理手順を示すフローチ

ヤートである。

【0102】

同図に示すように、広告管理装置110が広告依頼者から見積依頼を受け付けると（ステップS501）、顧客管理装置130に対して広告対象者数を要求する（ステップS502）。

【0103】

そして、顧客管理装置130がこの要求を受け付けたならば（ステップS503）、広告範囲、広告種別などから広告対象者数を算定し（ステップS504）、算定した広告対象者数を広告管理装置110に送信する（ステップS505）。

【0104】

そして、この広告管理装置110がこの広告対象者数を受信したならば（ステップS506）、この広告対象者数、1ユーザ最大枚数および広告複写1枚あたり料金などに基づいて広告費用を概算し（ステップS507）、概算した広告費用を含む見積結果を広告依頼者に送信する（ステップS508）。

【0105】

次に、図1に示した広告管理装置110および顧客管理装置130による広告依頼受付時の処理手順について説明する。図6は、図1に示した広告管理装置110および顧客管理装置130による広告依頼受付時の処理手順を示すフローチャートである。

【0106】

同図に示すように、広角管理装置110が広告依頼を受け付けたならば（ステップS601）、広告内容を広告管理データベース120に蓄積した後（ステップS602）、この広告内容を顧客管理装置130に転送する（ステップS603）。

【0107】

そして、顧客管理装置130が、この広告内容を受け付けたならば（ステップS604）、見積依頼時と同様に広告対象者を特定し（ステップS605）、顧客別の広告データを作成する（ステップS606）。そして、この広告データを

顧客管理データベース140に蓄積した後（ステップS607）、広告データを顧客ごとすなわち複写機150ごとに配信する（ステップS608）。

【0108】

その後、顧客管理装置130が通知した配信終了の通知を広告管理装置110が受信したならば（ステップS609～S610）、配信終了を該当する広告依頼者端末100に通知する（ステップS611）。

【0109】

図7は、図6のステップS606に示した顧客別の広告データの作成概念を説明するための説明図である。同図に示すように、広告管理装置110に登録された広告依頼A, B, Cを考えると、顧客管理装置130では、この広告内容と顧客情報とから顧客別の広告データを作成する。

【0110】

たとえば、広告依頼Aで指定される広告地域内に顧客1と顧客2の複写機が存在し、広告依頼Bで指定される広告地域内に顧客2と顧客3の複写機が存在し、広告依頼Cで指定される広告地域内に顧客2、顧客3、顧客4の複写機が存在する場合には、顧客1の複写機の広告データには広告依頼Aのみが含まれ、顧客2の複写機の広告データには広告依頼A, B, Cが含まれ、顧客3の複写機の広告データには広告依頼B, Cが含まれ、顧客4の複写機の広告データには広告依頼Cのみが含まれることになる。

【0111】

このようにして、顧客ごと（複写機ごと）の広告データを作成することになる。なお、ここでは説明の便宜上、広告地域のみを考慮した場合を示したが、他の広告条件が存在する場合にも同様の処理となる。

【0112】

次に、図1に示した複写機150の処理手順について説明する。図8は、図1に示した複写機150の処理手順を示すフローチャートである。ただし、この複写機150は、広告複写を許容しているものとする。

【0113】

同図に示すように、この複写機150は、スキャナ部により複写対象となる原

稿を読み取ると（ステップS801）、この画像データを縮小して（ステップS8-02）、その余白に顧客管理装置130から受信した広告データを追加して画像データを合成し（ステップS803）、合成した画像を印字処理する（ステップS804）。

【0114】

図9は、図1に示した複写機150による印字結果の一例を示す図である。同図に示すように、ここでは、コピー画像本体900の下部および右部に広告文章910を印字した場合を示している。

【0115】

ただし、必ずしも図示した位置に広告文章910を印字する必要はなく、下部のみ、右部のみ、左部のみに印字することもできる。また、かかる広告文章910はカラー印字であっても構わない。

【0116】

上述してきたように、本実施の形態1では、広告管理装置110が広告依頼者端末100から広告依頼を受け付けたならば、顧客管理装置130がこの広告依頼に適合する複写機150を特定し、特定した複写機150に広告依頼された広告内容を送信するよう構成したので、複写機150の遠隔管理をするために使用されているシステムを利用して、広告依頼主のニーズを満たす広告を顧客に対して迅速かつ効率良く提供することができる。

【0117】

なお、本実施の形態1では、複写機150は複写枚数のみを管理し、締め日に複写枚数を顧客管理装置130に送信し、この顧客管理装置130が複写枚数を料金管理装置160に転送する場合を示したが、この複写枚数に代えてポイント管理することもできる。

【0118】

図10は、図1に示した複写機150において広告複写の結果をポイント管理する場合の説明図である。同図に示すように、複写機150で印字をする場合には、裏紙を使う場合や、白紙を使う場合や、ステープル仕上げをおこなう場合などがあるが、いずれを用いるかによって広告効果は異なる。また、表紙に広告を

印字した場合は、表紙以外に広告を印字する場合よりも広告効果は高い。

【0119】

このため、たとえば裏紙コピーの場合には1ポイント、白紙コピーの場合には2ポイント、表紙の場合には2ポイント、表紙以外の場合には0.5ポイント、ステープル仕上げの場合には1ポイントというようにポイントを付加し、複写機150が、かかるポイントを集計するよう構成することもできる。

【0120】

この場合には、複写機150が、その締め日に累積ポイントを顧客管理装置130に送信し、該顧客管理装置130は累積ポイントを料金管理装置160に転送し、この累積ポイントに基づいて広告費用や複写費用を広告依頼者および顧客に請求することができる。

【0121】

(実施の形態2)

ところで、上記実施の形態1では、広告依頼者端末100から広告依頼された際に、この依頼された広告の内容のみを複写機150上で出力することとしたが、この広告の内容とともにバーコードを出力することもできる。そこで、本実施の形態2では、広告依頼された広告の内容とともにバーコードを出力する場合を示すこととする。

【0122】

図11は、本実施の形態2に係る情報広告システムのシステム構成を示す図であり、図12は、図11に示した広告管理装置1110の構成を示すブロック図であり、図13は、図11に示した顧客管理装置1120の構成を示すブロック図である。なお、図1～図3に示した構成部と同様の機能を有する構成部には、同一の符号を付すこととしてその詳細な説明を省略する。

【0123】

図11に示すように、この情報広告システムは、図1に示した情報広告システムと同様のシステム構成となるが、広告管理装置1110、顧客管理装置1120および複写機1130にバーコードに係る機能を附加した点で異なる。また、このバーコードを読み取るためのPOS端末1140を設けた点でも異なる。

【0124】

・広告管理装置1110は、図12に示すように、広告依頼者端末100から広告依頼を受け付けた際に、この広告依頼にバーコード番号を配当するバーコード番号配当部1111を有する。そして、このバーコード番号配当部1111により配当されたバーコード番号が広告依頼とともに広告管理データベース12に蓄積され、また顧客管理装置1120に送信される。

【0125】

顧客管理装置1120は、図13に示すように、バーコードに係る処理をおこなうバーコード処理部1121を有する。この顧客管理装置1120は、広告管理装置1110からバーコード番号を受け取ったならば、このバーコード番号を広告データとともに複写機1130に配信する。そして、バーコード処理部1121は、複写機1130から読み取りバーコード番号を受け付けたならば、このバーコード番号に基づいて料金管理装置16に特別割引通知をおこなう。

【0126】

複写機1130は、顧客管理装置1120からバーコード番号を受け付けたならば、このバーコード番号に対応するバーコードパターンを広告内容とともに印字用紙に印字する。

【0127】

図14は、広告依頼された広告の内容とともにバーコードを印字する一例を説明するための説明図である。同図に示すように、ここではコピー画像本体の下部の広告文書の一部にバーコードパターン1400を設けている。なお、バーコードパターン1400を配設する位置はこの位置に限定されるものではなく、広告文書部分のいかなる場所でも構わない。

【0128】

図15は、複写機1130に設けられるバーコード関連の処理部を示す図である。同図に示すように、この複写機1130では、スキャナ1501で原稿の画像データを読み取って画像装置1504で保持するとともに、バーコード書き込み部1505によってバーコードパターン1400が書き込まれ、この画像データとバーコードパターンを合成した画像が書き込み部1506によって印字用紙15

07に書き込まれる。

【0129】

その後、複写機1130からバーコードのデータを顧客管理装置1120に送信する場合には、印字用紙1507をスキャナ1501で読み取り、バーコード領域判定部1502によってバーコードの領域を判定し、バーコード読み取り部1503がこの領域内からバーコードを読み取って、読み取ったバーコード番号を顧客管理装置1120に送信することになる。

【0130】

このように、バーコードを用いると、複写機1130だけではなく広告依頼者の所有する店舗に配設したPOS端末1140からも読み取りバーコード番号を顧客管理装置1120に送信できる。

【0131】

このことは、印字用紙の広告を持参した顧客が店舗まで足を運ぶことを意味するのであるから、広告による直接的な効果がもたらされたことになる。このため、かかるPOS端末1140からの読み取りバーコード番号を管理することにより、広告の直接的な効果を把握できることになる。

【0132】

上述してきたように、本実施の形態2では、広告管理装置1110が、広告依頼者端末100から広告依頼を受け付けた際に、この広告依頼にバーコード番号を配当して顧客管理装置1120に送信し、顧客管理装置1120が、このバーコード番号を広告データとともに複写機1130に配信し、バーコード処理部1121は、複写機1130から読み取りバーコード番号を受け付けたならば、このバーコード番号に基づいて料金管理装置16に特別割引通知をおこなうよう構成したので、バーコードを用いて広告効果を高めることができる。

【0133】

(実施の形態3)

ところで、上記実施の形態1および2では、広告依頼者側から複写機側への一方通行的に情報を流す場合を示したが、複写機側から広告依頼者側に情報をファイドバックすることもできる。そこで、本実施の形態では、複写機側から広告依

頼者側に情報をフィードバックする場合について説明する。

【0134】

図16は、本実施の形態3に係る情報廣告システムのシステム構成を示す図であり、図17は、図16に示した廣告管理装置1600の構成を示すブロック図であり、図18は、図16に示した顧客管理装置1610の構成を示すブロック図である。なお、図1～図3に示した構成部と同様の機能を有する構成部には、同一の符号を付すこととしてその詳細な説明を省略する。

【0135】

図16に示すように、ここでは、たとえば掲載して欲しい廣告の属性などのユーザニーズを含むユーザ情報を複写機1620から顧客管理装置1610を介して廣告管理装置1600に送信する。そして、廣告管理装置1600では、各複写機1620からのユーザ情報をまとめ、これを内部に保持した廣告依頼主の廣告属性とを比較して、その属性が合致した廣告依頼者の端末にユーザ属性を通知する。これにより、各廣告依頼主は、どの顧客がいかなる廣告を欲しているかを効率良く判断することができ、顧客の要求に合った廣告をおこなうことが可能となる。

【0136】

具体的には、図17に示すように、この廣告管理部1600には、ユーザ属性を記憶するユーザ属性記憶部1601と、該ユーザ属性記憶部1602に記憶したユーザ属性を管理するユーザ属性管理部1601とを設け、各複写機1620からのユーザ情報をユーザ情報記憶部1602に記憶する。そして、ユーザ属性管理部1601は、内部に保持した廣告依頼主の廣告属性とを比較して、その属性が合致した廣告依頼者の端末にユーザ属性を通知する。

【0137】

また、図18に示すように、顧客管理装置1610には、ユーザ属性通知部1611が設けられ、このユーザ属性通知部1611は、どのような廣告が欲しいかというユーザニーズを含むユーザ属性を複写機1620から取得して、廣告管理装置1600に通知する。

【0138】

上述してきたように、本実施の形態3では、どのような広告が欲しいかというユーザニーズを含むユーザ属性を複写機1620から顧客管理装置1610を介して広告管理装置1600に通知し、この広告管理装置1600がこのユーザ属性を広告依頼者の属性と比較して適切な広告依頼者に通知するよう構成したので、自ら欲する広告を顧客が取得することができる。

【0139】

(実施の形態4)

ところで、上記実施の形態1～3では、料金管理装置160で管理する複写費用および広告費用を営業部門端末170を介してサービスマンなどが徴収することとしたが、カード会社を介してこれらの費用を請求することもできる。

【0140】

そこで、本実施の形態4では、図19に示すように、カード会社のカード会社サーバ1900と料金管理装置160とを公衆回線網を介して接続し、かかる複写費用および広告費用をカード会社を介して請求し得るようにしている。

【0141】

このため、本実施の形態4によれば、広告依頼者および顧客からの料金徴収はカード会社がおこなうことになるので、料金を円滑かつ効率良く徴収することが可能となる。

【0142】

(実施の形態5)

ところで、上記実施の形態1～4では、広告依頼者から広告依頼された広告内容を印字用紙に印字する場合を示したが、本発明はこれに限定されるものではなく、複写機の操作パネルに表示することもできる。

【0143】

図20および図21は、広告依頼者から広告依頼された広告内容を複写機の操作パネルに表示する場合を説明するための説明図である。図20に示すように、複写機操作情報領域2010の一部に広告領域2000を設け、広告依頼された広告内容を常に表示することができる。

【0144】

また、図21に示すように、複写機が複写動作を開始した場合に、操作パネルの全面にわたって広告依頼された広告内容を表示することもできる。ただし、同図に示す印刷枚数2110には複写中の枚数が表示され、また、印字2120を指示操作すると、この広告内容が印字される。さらに、トレイ選択2130を支持操作すると、印字中であっても用紙トレイを変更することができる。

【0145】

上述してきたように、本実施の形態5では、広告依頼主から広告依頼を受けた場合に、複写機の複写中にその広告内容を複写機の操作パネル上に表示するよう構成したので、印刷用紙を伴わなくても顧客が広告内容を確認することが可能となる。

【0146】

なお、上記実施の形態1～5では、広告管理装置と顧客管理装置を別個に設けた場合を示したが、本発明はこれに限定されるものではなく、両者が同じ管理装置であっても構わない。また、広告管理装置、顧客管理装置および料金管理装置を同じ管理装置であっても良い。

【0147】

【発明の効果】

以上説明したように、請求項1の発明によれば、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付け、受け付けた配信依頼に適合する複写機を管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定し、特定した複写機に対して配信依頼された配信情報を送信するよう構成したので、複写機の遠隔管理のために使用されているシステムを利用して、配信依頼主のニーズを満たす配信を顧客に対して迅速かつ効率良く提供することが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0148】

また、請求項2の発明によれば、少なくとも配信内容を配信する配信地域を含む配信依頼を受け付け、この配信依頼の配信地域内に管理データベースに蓄積した各複写機の所在位置または該複写機を利用する利用者の所在位置が包まれるか否かに基づいて配信情報を送信する複写機を特定するよう構成したので、配信依

頼者が配信を意図する地域内の複写機を効率良く特定することが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0149】

また、請求項3の発明によれば、少なくとも配信内容をカラーで出力するか白黒で出力するかの別を示す出力種別を含む配信依頼を受け付け、この配信依頼に含まれる出力種別と管理データベースに蓄積した各複写機を形成する構成部位の種別とを比較して配信情報を送信する複写機を特定するよう構成したので、たとえば赤色印刷の場合にはカラー複写機というように、配信依頼に適合する機器構成からなる複写機を効率良く特定することが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0150】

また、請求項4の発明によれば、複数の配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、各複写機に配信する配信情報を各複写機ごとに収集して各複写機ごとの配信情報を生成し、生成した配信情報をそれぞれ送信するよう構成したので、条件が限定された多数の配信依頼が到来した場合であっても、効率良く複写機ごとの配信依頼内容を各複写機に送信することが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0151】

また、請求項5の発明によれば、生成された各複写機ごとの配信情報を記憶するよう構成したので、各複写機で配信依頼内容を喪失したような場合に、迅速に配信依頼内容を再送することが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0152】

また、請求項6の発明によれば、管理装置が、配信依頼者端末から配信の見積もり依頼を受け付け、管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて、見積依頼に適合する複写機数を取得し、取得した複写機数に基づいて情報配信にかかる費用を概算し、概算した情報配信にかかる費用を含む見積結果を配信依頼者端末に返送するよう構成したので、配信を含む複写枚数で配信費用を徴収するような場合に、あらかじめその配信費用を見積もることが可能な情報配信システムが得

られるという効果を奏する。

【0153】

また、請求項7の発明によれば、管理装置が、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付け、受け付けた配信依頼に適合する複写機を管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定し、特定した複写機に対して配信依頼された配信情報を送信し、配信依頼者に請求する配信費用を算定し、管理データベースに蓄積した複写枚数に係るデータに基づく複写費用の請求とともに、算定された配信費用を請求するよう構成したので、複写費用を請求する従来のシステムを利用して効率良く配信費用を請求することが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0154】

また、請求項8の発明によれば、複写機が配信内容を印字する印字用紙の種別または印刷箇所にそれぞれ対応づけたポイントの累積値に基づいて前記配信費用を算定するよう構成したので、裏紙を使用する場合にはポイントが低く、白紙を使用する場合にはポイントが高く、また、表紙はポイントが高く、表紙以外はポイントが低くなるというように、配信効果に基づいて妥当な配信費用を算定することが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0155】

また、請求項9の発明によれば、複写機による配信情報を含む出力回数に応答して、複写費用の割引をおこなうよう構成したので、配信内容を含む出力を多くおこなえばおこなうほど、本来の複写費用が安くなり、もって配信複写をするインセンティブを高めることが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0156】

また、請求項10の発明によれば、複写費用および配信費用を複写機の利用者および配信依頼者が契約するカード会社のカード会社サーバに送信し、カード会社は、管理装置から受信した複写費用および配信費用を複写機の利用者および配信依頼者に請求するよう構成したので、いわゆるカード払いを用いて効率良く費用の請求をおこなうことが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏す

る。

【0157】

また、請求項11の発明によれば、管理装置が、配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、該配信依頼にバーコードを付与し、複写機または配信依頼者のPOS端末から所定のバーコード情報および複写機を所有する利用者の識別情報を受け付けた際に、該利用者の所有する複写機による複写費用を割り引くよう構成したので、配信とともに印字されるバーコードの読み取り意欲を向上させ、もって配信効果を高めることが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0158】

また、請求項12の発明によれば、複写機または配信依頼者のPOS端末から受け付けた所定のバーコード情報および複写機を所有する顧客の識別情報に基づいて配信依頼の配信効果を管理するよう構成したので、顧客がどの配信内容に興味を示しているかという配信効果を効率良く把握することが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0159】

また、請求項13の発明によれば、複写機から受け付けた配信依頼者のユーザ属性を登録管理し、ユーザ属性を登録した旨を前記配信依頼者端末に通知するよう構成したので、複写機側からの情報を配信依頼者側にフィードバックすることが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0160】

また、請求項14の発明によれば、複写機は、管理装置から配信内容を受け付けたならば、原稿を印字用紙に複写する際に該印字用紙の端部に配信内容を印字するよう構成したので、印字用紙の下部などに直接配信印字して、配信効果を得ることが可能な情報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0161】

また、請求項15の発明によれば、管理装置から配信内容を受け付けたならば、原稿の複写処理時に配信内容を該複写機の操作パネルに表示するよう構成したので、複写中の顧客にとっての空き時間に配信内容を把握させることができない情

報配信システムが得られるという効果を奏する。

【0162】

また、請求項16の発明によれば、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付け、受け付けた配信依頼に適合する複写機を管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定し、特定した複写機に対して配信依頼された配信情報を送信するよう構成したので、複写機の遠隔管理をするために使用されているシステムを利用して、配信依頼主のニーズを満たす配信を顧客に対して迅速かつ効率良く提供することが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0163】

また、請求項17の発明によれば、少なくとも配信内容を配信する配信地域を含む配信依頼を受け付け、この配信依頼の配信地域内に管理データベースに蓄積した各複写機の所在位置または該複写機を利用する利用者の所在位置が含まれるか否かに基づいて配信情報を送信する複写機を特定するよう構成したので、配信依頼者が配信を意図する地域内の複写機を効率良く特定することが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0164】

また、請求項18の発明によれば、少なくとも配信内容をカラーで出力するか白黒で出力するかの別を示す出力種別を含む配信依頼を受け付け、この配信依頼に含まれる出力種別と管理データベースに蓄積した各複写機を形成する構成部位の種別とを比較して配信情報を送信する複写機を特定するよう構成したので、たとえば赤色印刷の場合にはカラー複写機というように、配信依頼に適合する機器構成からなる複写機を効率良く特定することが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0165】

また、請求項19の発明によれば、複数の配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、各複写機に配信する配信情報を各複写機ごとに収集して各複写機ごとの配信情報を生成し、生成した配信情報をそれぞれ送信するよう構成したので、条件が限定された多数の配信依頼が到来した場合であっても、効率良く複写機

ごとの配信依頼内容を各複写機に送信することが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0166】

また、請求項20の発明によれば、生成された各複写機ごとの配信情報を記憶するよう構成したので、各複写機で配信依頼内容を喪失したような場合に、迅速に配信依頼内容を再送することが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0167】

また、請求項21の発明によれば、管理装置が、配信依頼者端末から配信の見積もり依頼を受け付け、管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて、見積依頼に適合する複写機数を取得し、取得した複写機数に基づいて情報配信にかかる費用を概算し、概算した情報配信にかかる費用を含む見積結果を配信依頼者端末に返送するよう構成したので、配信を含む複写枚数で配信費用を徴収するような場合に、あらかじめその配信費用を見積もることが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0168】

また、請求項22の発明によれば、管理装置が、情報の配信依頼者が操作する配信依頼者端末から配信情報の配信依頼を受け付け、受け付けた配信依頼に適合する複写機を管理データベースに蓄積した管理情報に基づいて特定し、特定した複写機に対して配信依頼された配信情報を送信し、配信依頼者に請求する配信費用を算定し、管理データベースに蓄積した複写枚数に係るデータに基づく複写費用の請求とともに、算定された配信費用を請求するよう構成したので、複写費用を請求する従来のシステムを利用して効率良く配信費用を請求することが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0169】

また、請求項23の発明によれば、複写機が配信内容を印字する印字用紙の種別または印刷箇所にそれぞれ対応づけたポイントの累積値に基づいて前記配信費用を算定するよう構成したので、裏紙を使用する場合にはポイントが低く、白紙を使用する場合にはポイントが高く、また、表紙はポイントが高く、表紙以外は

ポイントが低くなるというように、配信効果に基づいて妥当な配信費用を算定することが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0170】

また、請求項24の発明によれば、複写機による配信情報を含む出力回数に応答して、複写費用の割引をおこなうよう構成したので、配信内容を含む出力を多くおこなえばおこなうほど、本来の複写費用が安くなり、もって配信複写をするインセンティブを高めることが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0171】

また、請求項25の発明によれば、複写費用および配信費用を複写機の利用者および配信依頼者が契約するカード会社のカード会社サーバに送信し、カード会社は、管理装置から受信した複写費用および配信費用を複写機の利用者および配信依頼者に請求するよう構成したので、いわゆるカード払いを用いて効率良く費用の請求をおこなうことが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0172】

また、請求項26の発明によれば、管理装置が、配信依頼者端末から配信依頼を受け付けた際に、該配信依頼にバーコードを付与し、複写機または配信依頼者のPOS端末から所定のバーコード情報および複写機を所有する利用者の識別情報を受け付けた際に、該利用者の所有する複写機による複写費用を割り引くよう構成したので、配信とともに印字されるバーコードの読み取り意欲を向上させ、もって配信効果を高めることが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0173】

また、請求項27の発明によれば、複写機または配信依頼者のPOS端末から受け付けた所定のバーコード情報および複写機を所有する顧客の識別情報に基づいて配信依頼の配信効果を管理するよう構成したので、顧客がどの配信内容に興味を示しているかという配信効果を効率良く把握することが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0174】

また、請求項28の発明によれば、複写機から受け付けた配信依頼者のユーザ属性を登録管理し、ユーザ属性を登録した旨を前記配信依頼者端末に通知するよう構成したので、複写機側からの情報を配信依頼者側にフィードバックすることが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0175】

また、請求項29の発明によれば、複写機は、管理装置から配信内容を受け付けたならば、原稿を印字用紙に複写する際に該印字用紙の端部に配信内容を印字するよう構成したので、印字用紙の下部などに直接配信印字して、配信効果を得ることが可能な情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0176】

また、請求項30の発明によれば、管理装置から配信内容を受け付けたならば、原稿の複写処理時に配信内容を該複写機の操作パネルに表示するよう構成したので、複写中の顧客にとっての空き時間に配信内容を把握させることができ情報配信方法が得られるという効果を奏する。

【0177】

また、請求項31の発明によれば、請求項16～30のいずれか一つに記載された方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したことで、そのプログラムを機械読み取り可能となり、これによって、請求項16～30のいずれか一つの動作をコンピュータによって実現することができる記録媒体が得られるという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】

この発明の実施の形態1に係る情報広告システムのシステム構成を示す図である。

【図2】

図1に示した広告管理装置の構成を示す機能ブロック図である。

【図3】

図1に示した顧客管理装置の構成を示す機能ブロック図である。

【図4】

図1に示した広告依頼者端末からおこなう広告依頼の一例を示す図である。

【図5】

図1に示した広告管理装置および顧客管理装置による見積依頼受付時の処理手順を示すフローチャートである。

【図6】

図1に示した広告管理装置および顧客管理装置による広告依頼受付時の処理手順を示すフローチャートである。

【図7】

図6のステップS606に示した顧客別の広告データの作成概念を説明するための説明図である。

【図8】

図1に示した複写機の処理手順を示すフローチャートである。

【図9】

図1に示した複写機による印字結果の一例を示す図である。

【図10】

図1に示した複写機において広告複写の結果をポイント管理する場合の説明図である。

【図11】

本実施の形態2に係る情報広告システムのシステム構成を示す図である。

【図12】

図11に示した広告管理装置の構成を示すブロック図である。

【図13】

図11に示した顧客管理装置の構成を示すブロック図である。

【図14】

広告依頼された広告の内容とともにバーコードを印字する一例を説明するための説明図である。

【図15】

複写機に設けられるバーコード関連の処理部を示す図である。

【図16】

本実施の形態3に係る情報広告システムのシステム構成を示す図である。

【図17】

図16に示した広告管理装置の構成を示すブロック図である。

【図18】

図16に示した顧客管理装置の構成を示すブロック図である。

【図19】

本実施の形態4に係る情報広告システムのシステム構成を示す図である。

【図20】

広告依頼者から広告依頼された広告内容を複写機の操作パネルに表示する場合を説明するための説明図である。

【図21】

広告依頼者から広告依頼された広告内容を複写機の操作パネルに表示する場合を説明するための説明図である。

【符号の説明】

100, 100a, 100b, 100c 広告依頼者端末

110 広告管理装置

111 インターフェース部

112 広告対象者数取得部

113 見積り処理部

114 登録処理部

115 転送処理部

120 広告管理データベース

130 顧客管理装置

131 インターフェース部

132 顧客情報管理部

133 広告対象者選定部

134 広告内容転送部

135 顧客別広告内容生成部

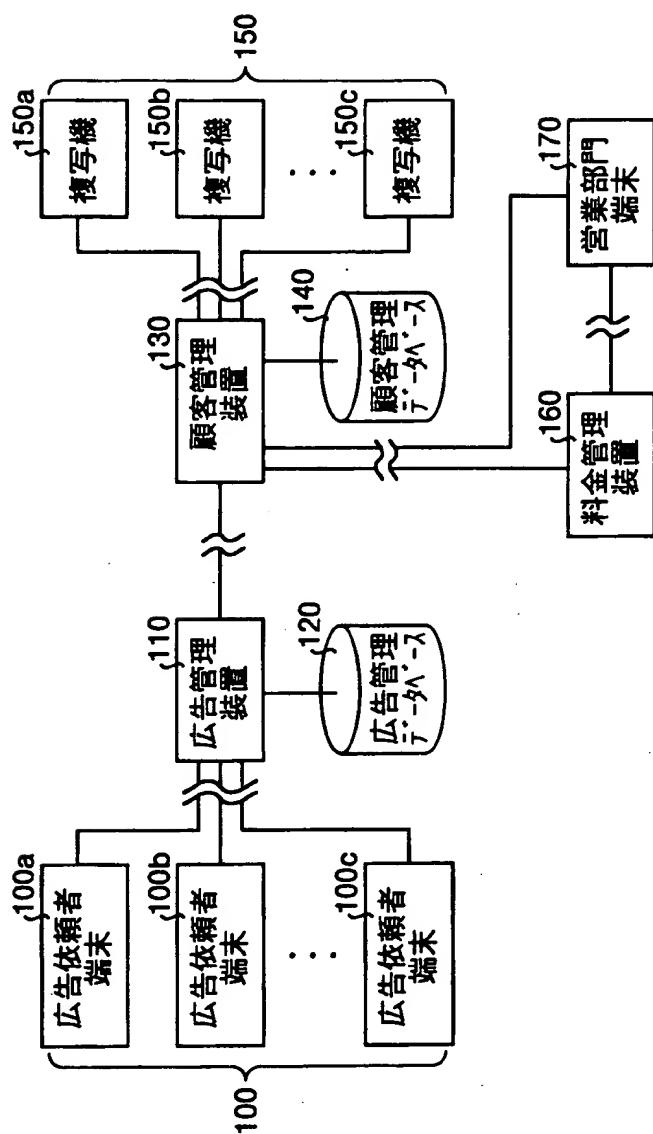
136 広告データ処理部

137 制御部
140 顧客管理データベース
150, 150a, 150b, 150c 複写機
160 料金管理装置
170 営業部門端末
1110 広告管理装置
1111 バーコード番号配当部
1120 顧客管理装置
1121 バーコード処理部
1130 複写機
1140 P O S 端末
1600 広告管理装置
1601 ユーザ属性管理部
1602 ユーザ属性記憶部
1610 顧客管理装置
1611 ユーザ属性通知部
1620 複写機
1900 カード会社サーバ

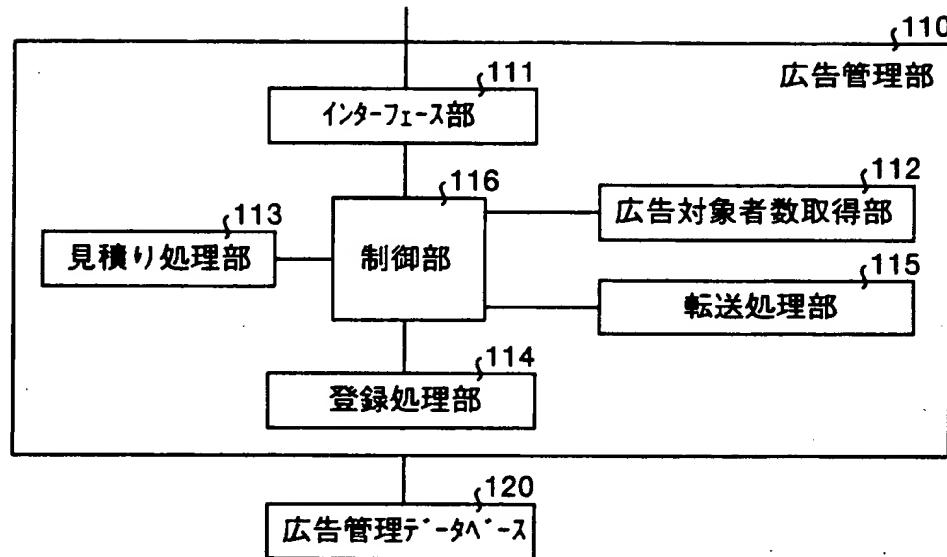
【書類名】

図面

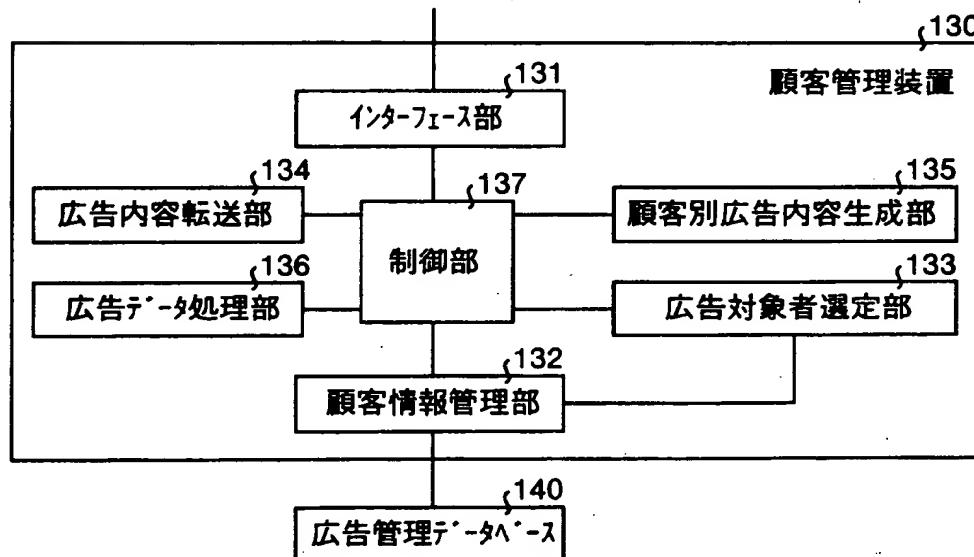
【図 1】



【図2】



【図3】



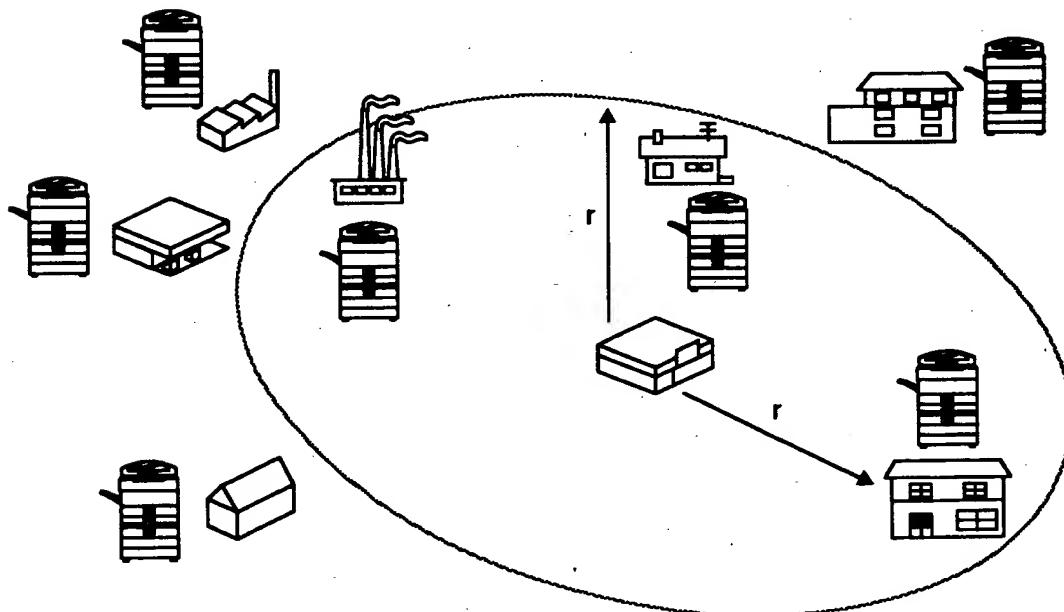
【図4】

(a)

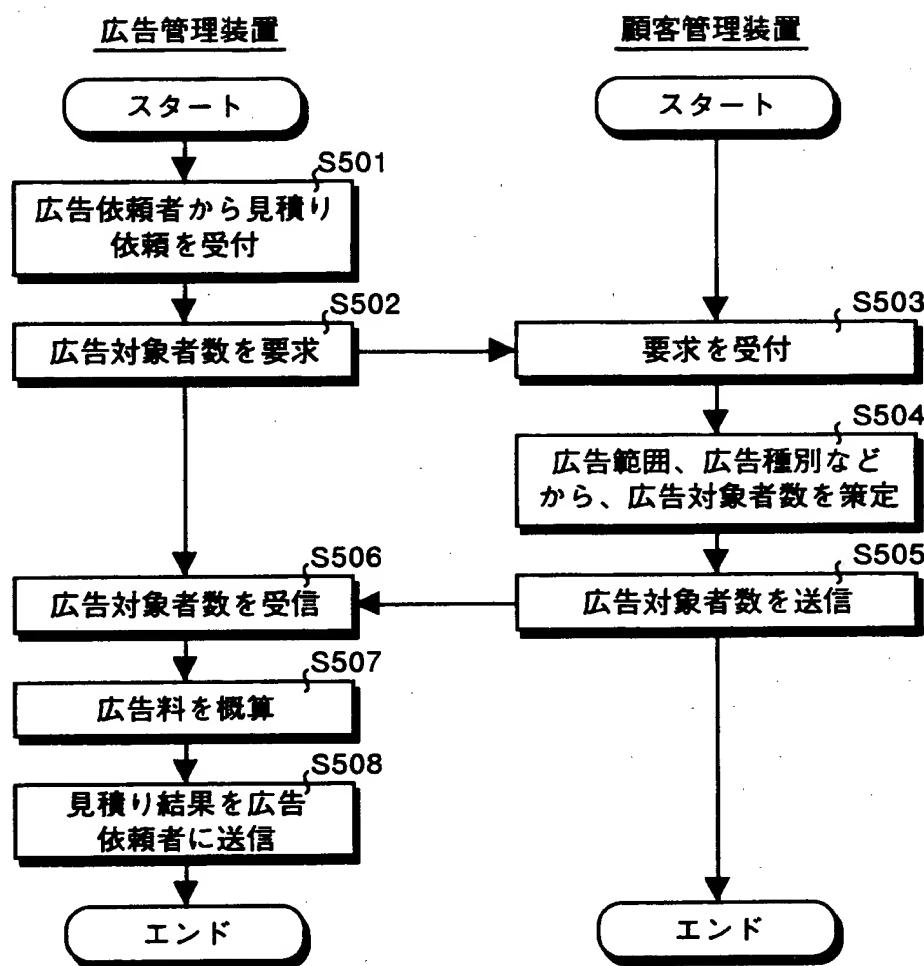
依頼番号	
広告依頼者	
広告文章	○○屋 新装開店
連絡先	【住所】 東京都大田区中馬込○○-○○ TEL ○○-○○○○
広告種別	赤色印字
広告範囲	～を中心として、半径 r kmのユーザー
1 ユーザ最大枚数	1000枚
TOTAL最大枚数	50000
契約形態	

400

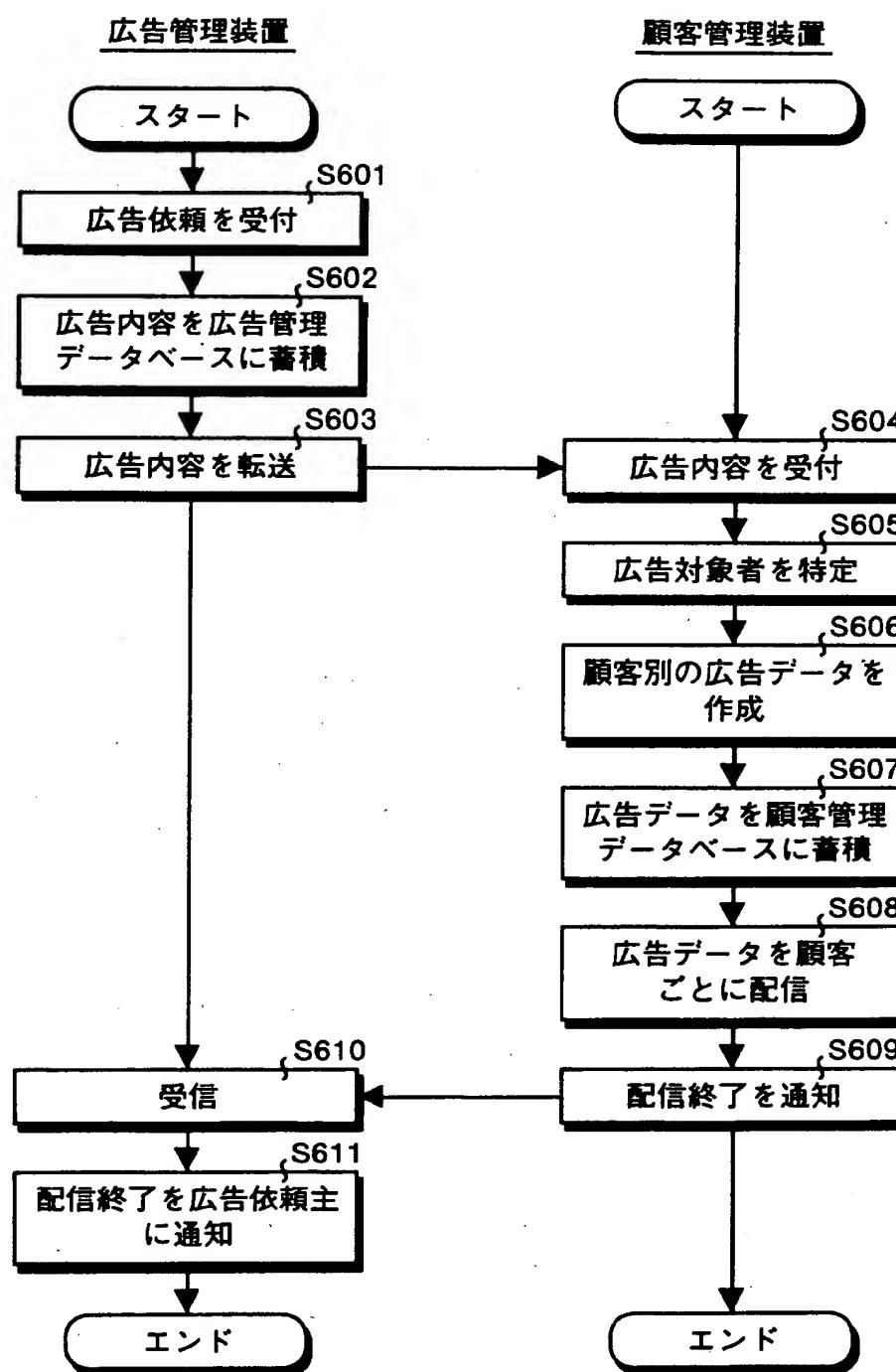
(b)



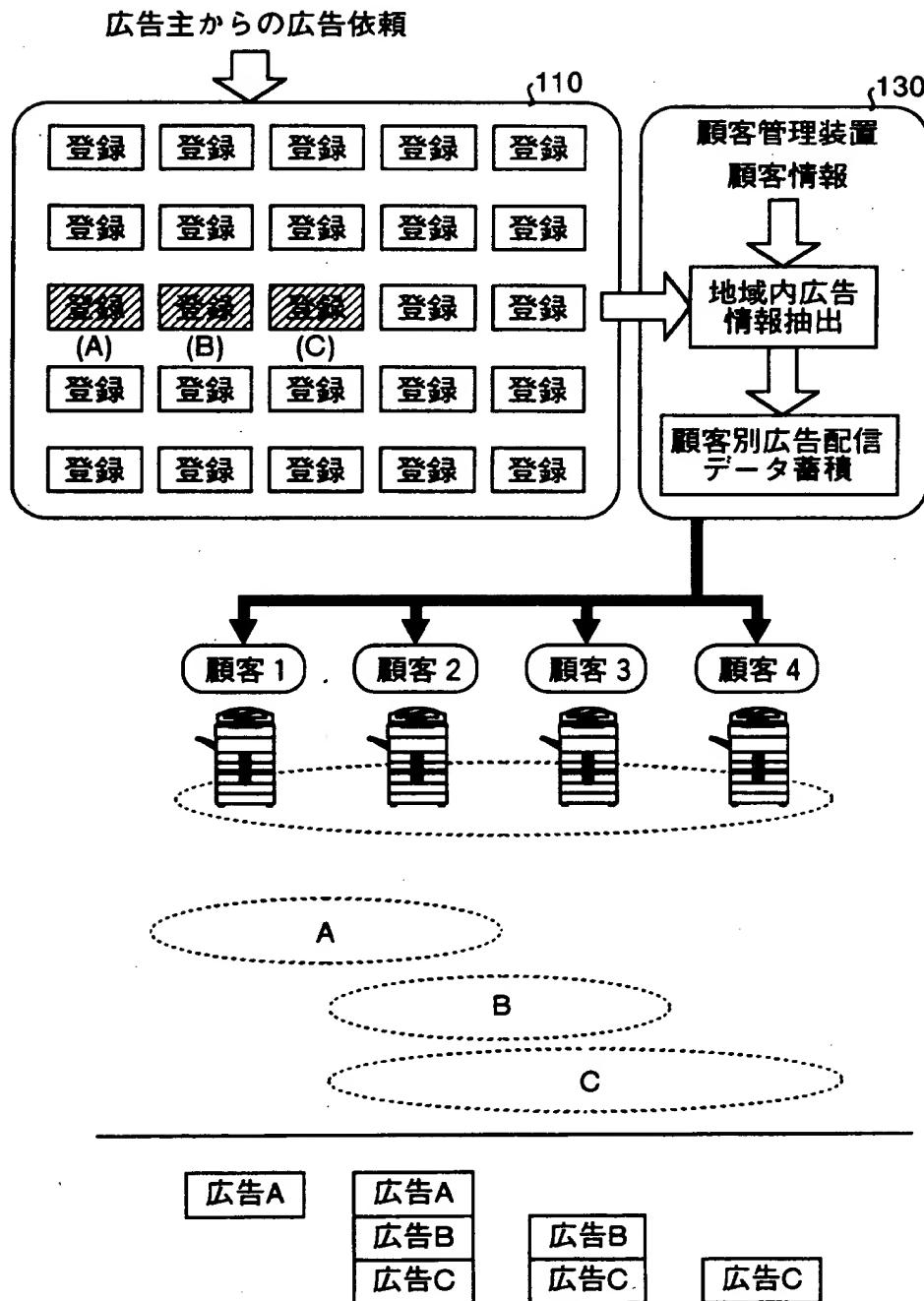
【図5】



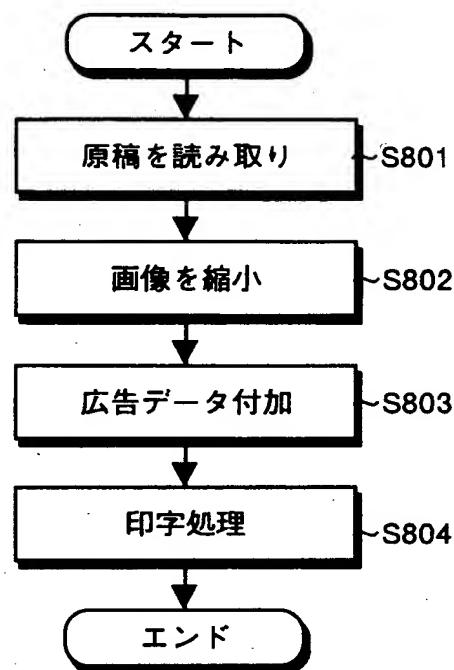
【図6】



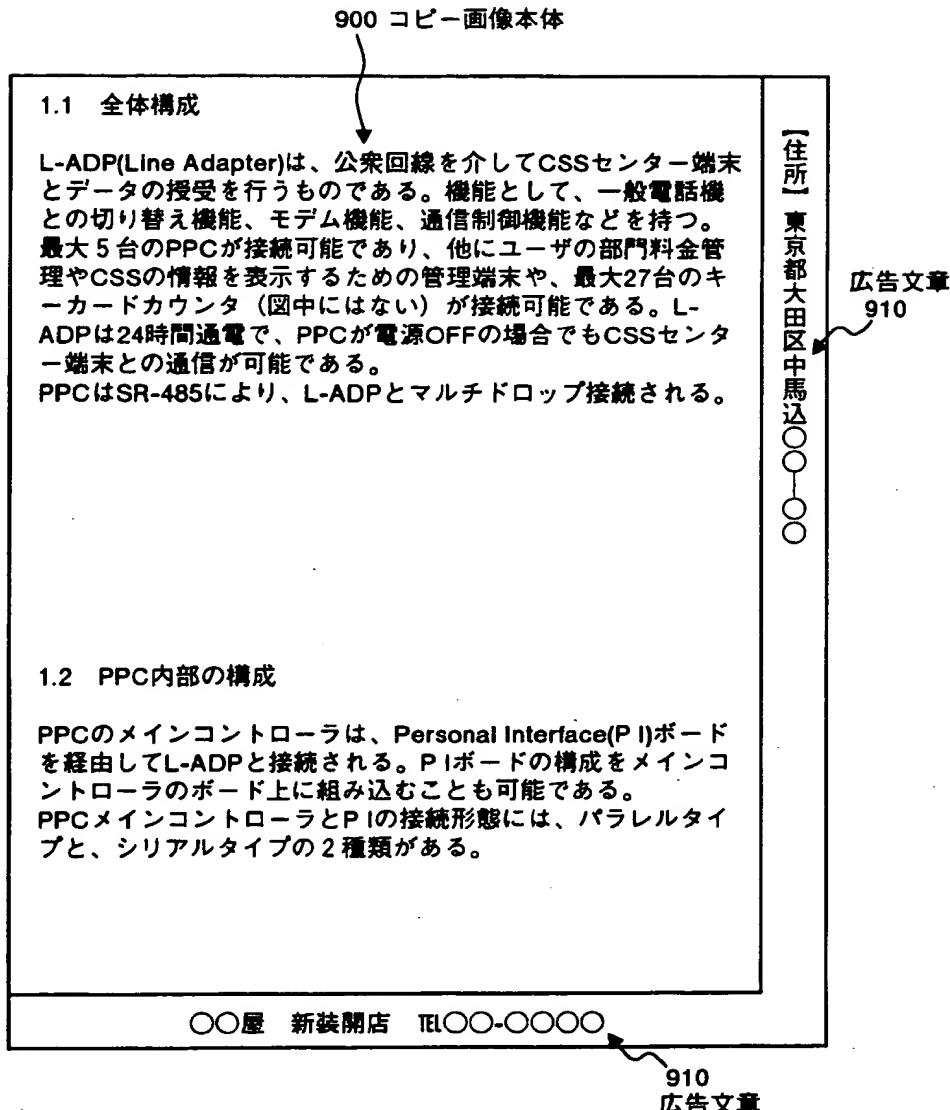
【図7】



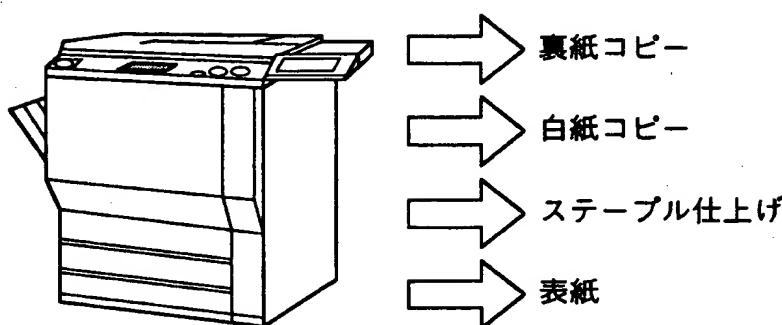
【図8】



【図9】

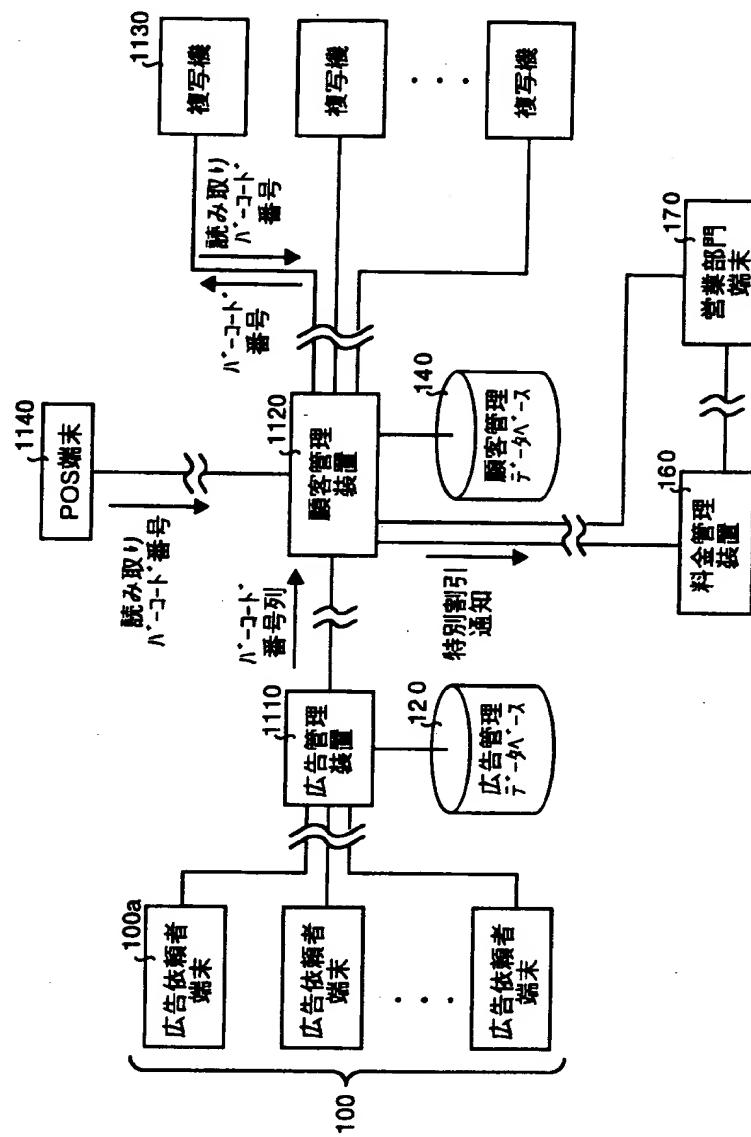


【図10】

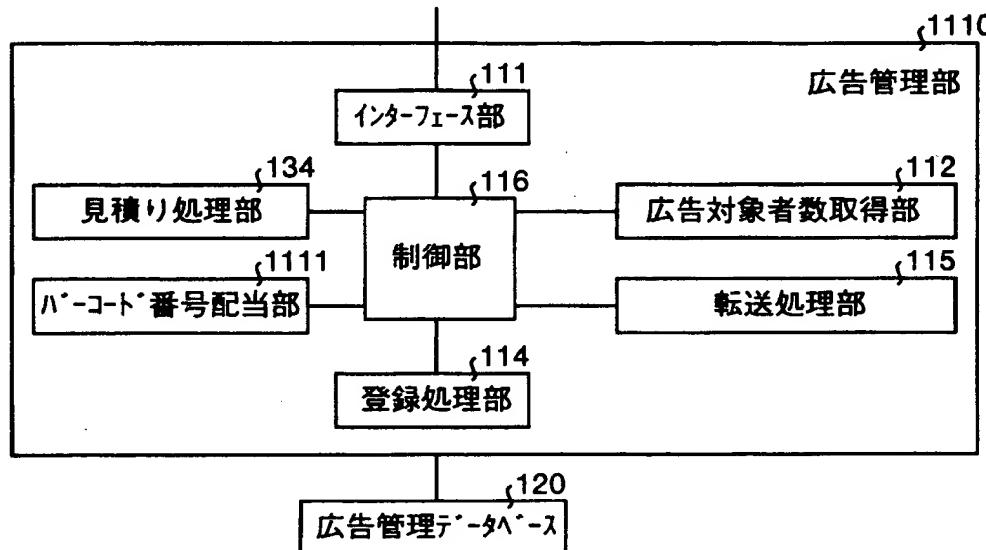


	コピー種類	ポイント
A	裏紙コピー	1
	白紙コピー	2
B	表紙	2
	表紙以外	0.5
C	ステープル仕上げ	1.5

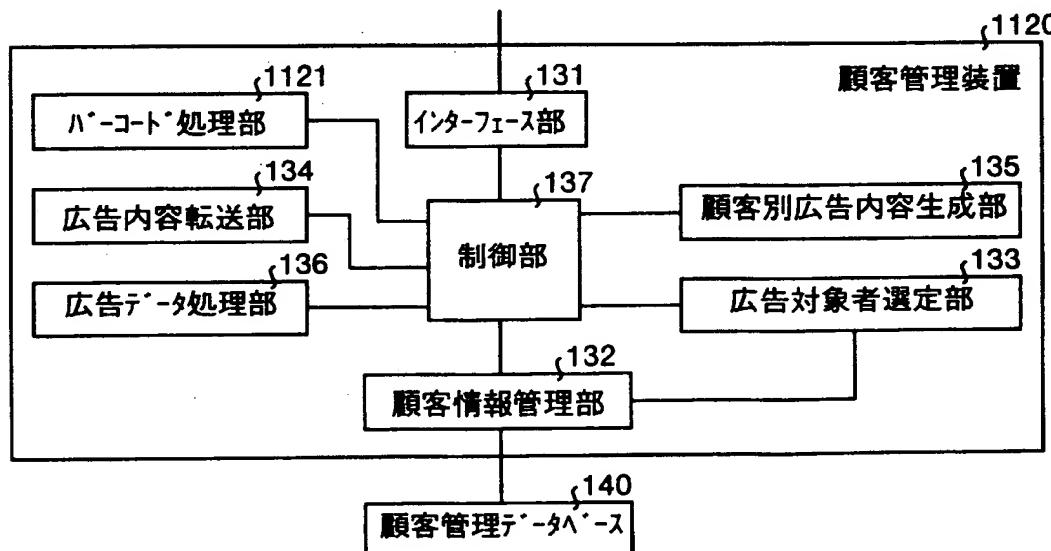
【図11】



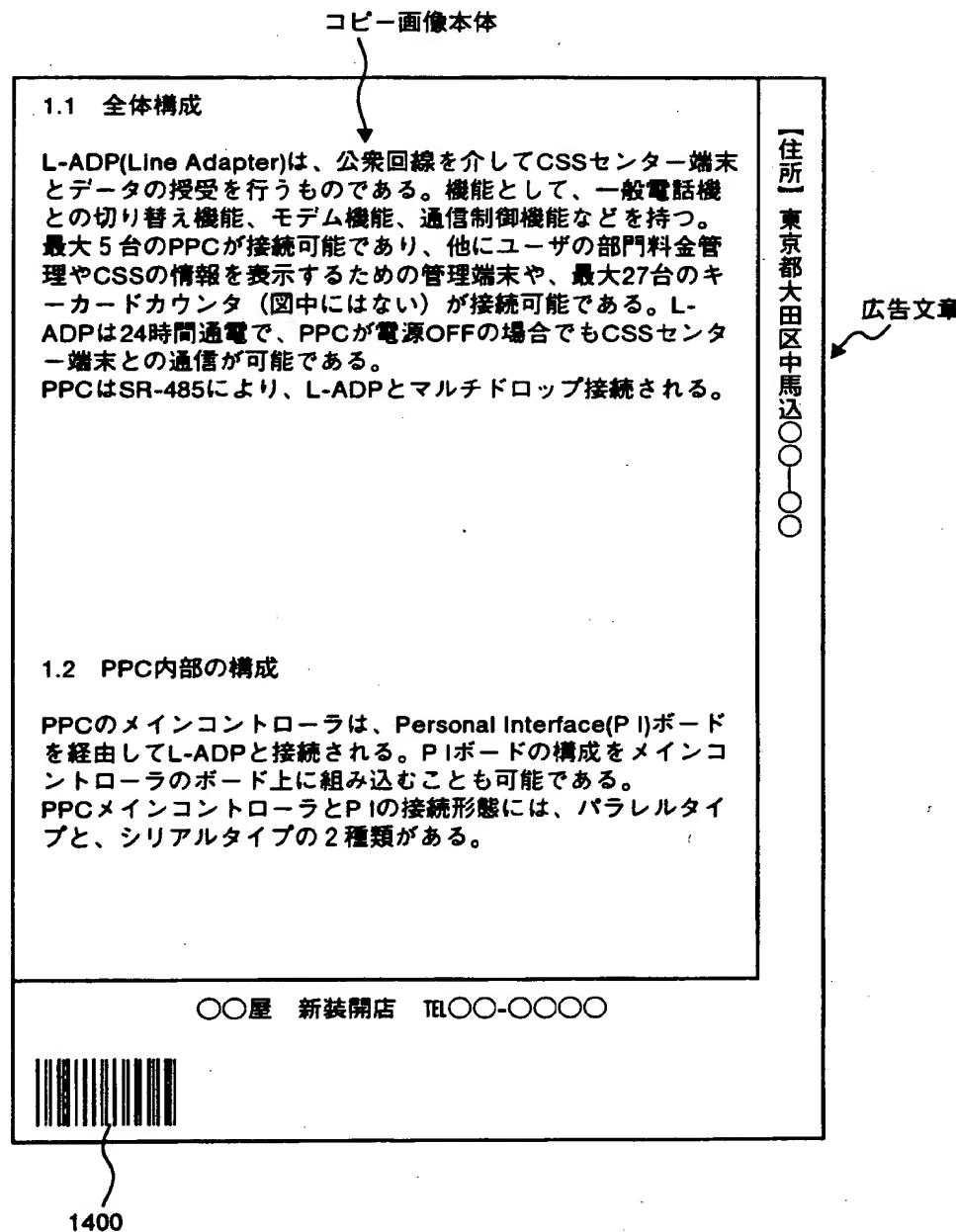
【図12】



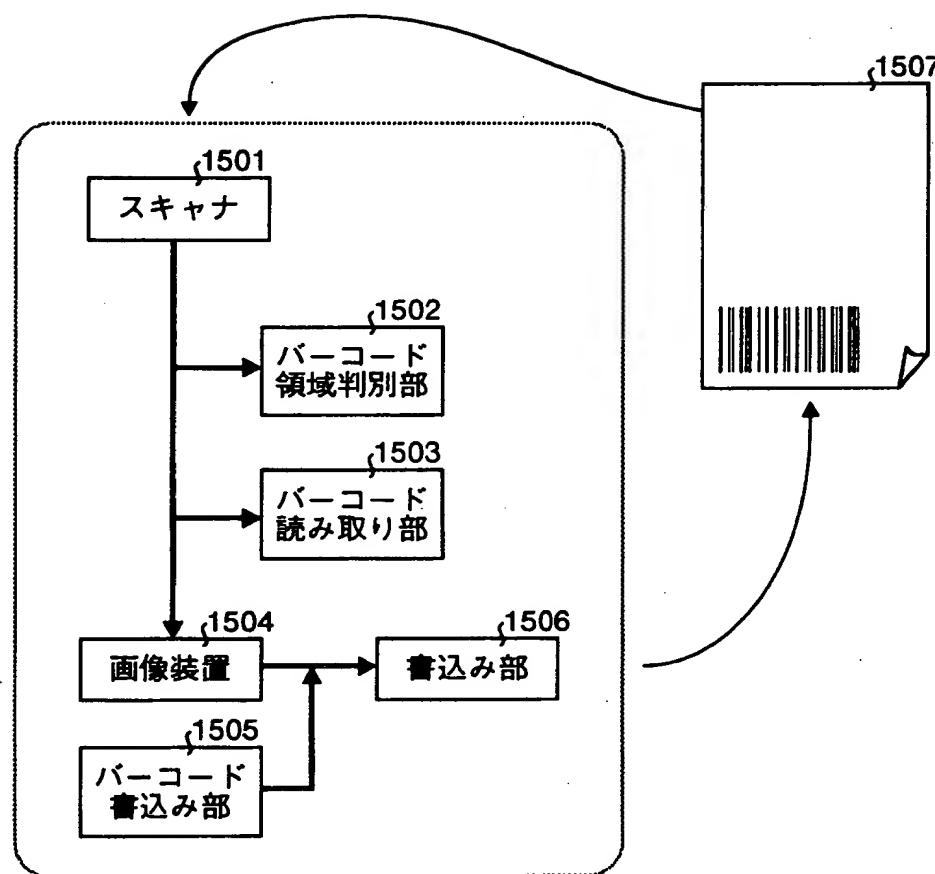
【図13】



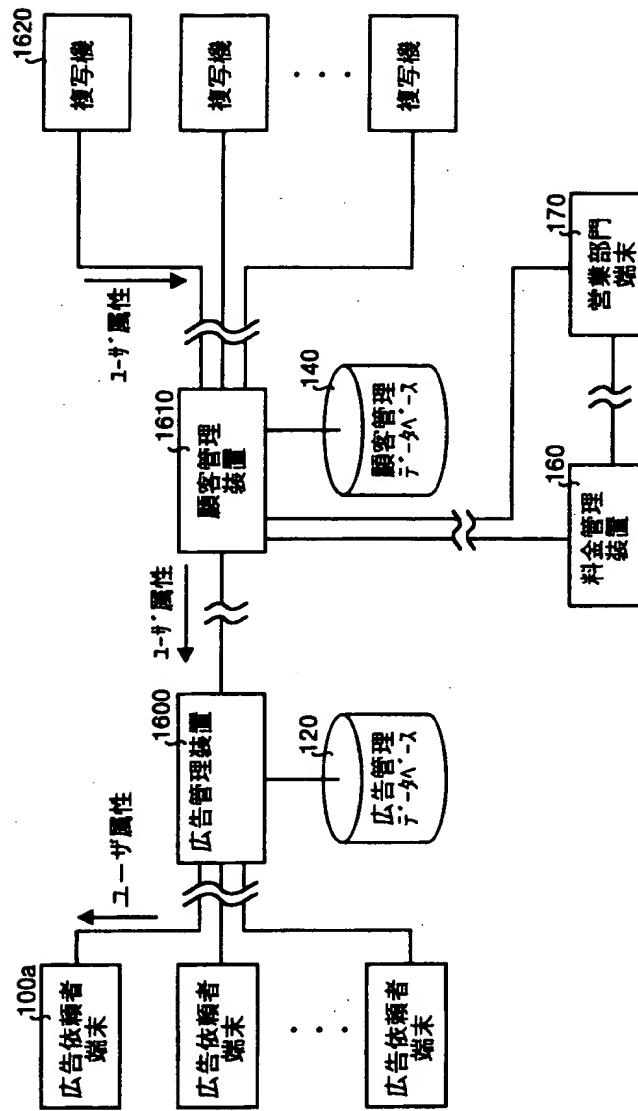
【図14】



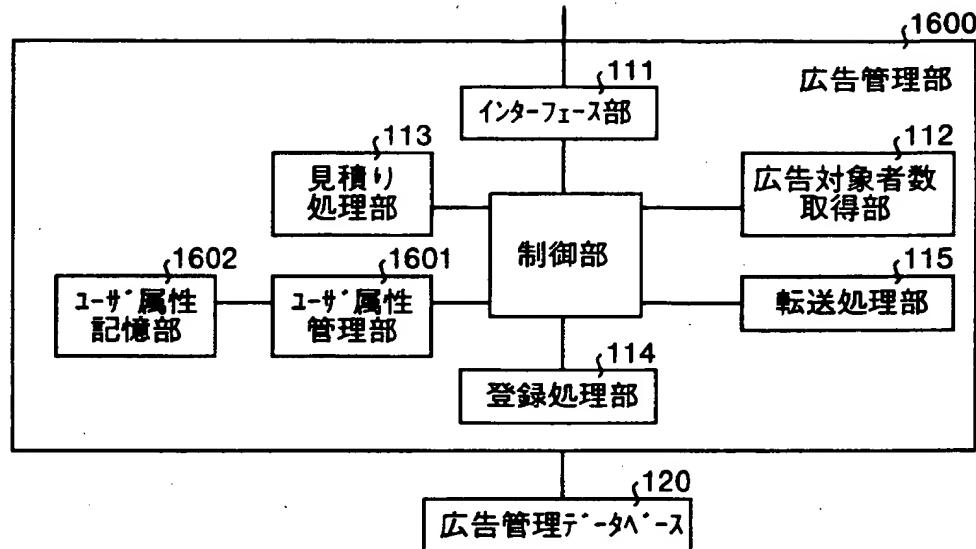
【図15】



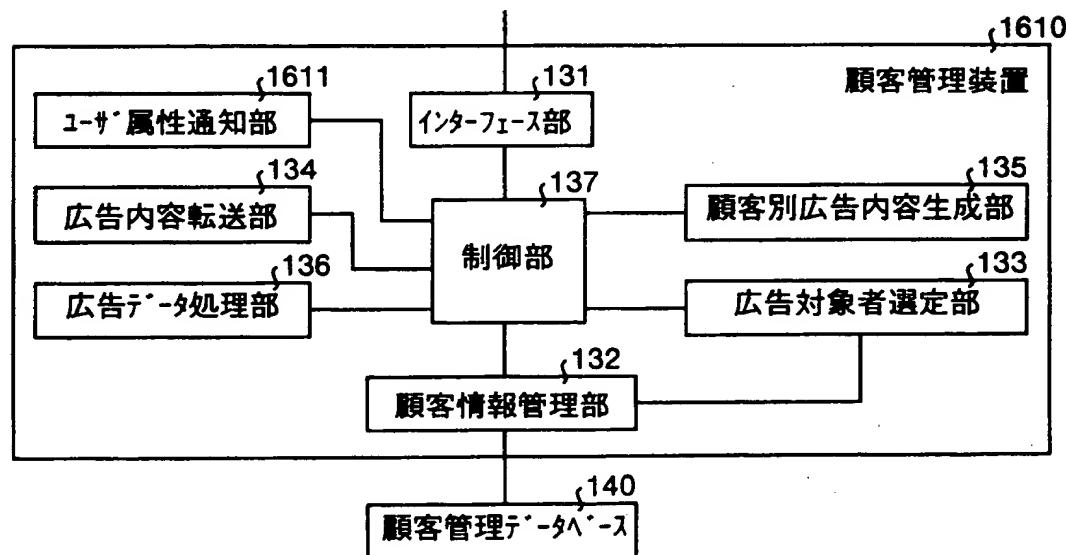
【図16】



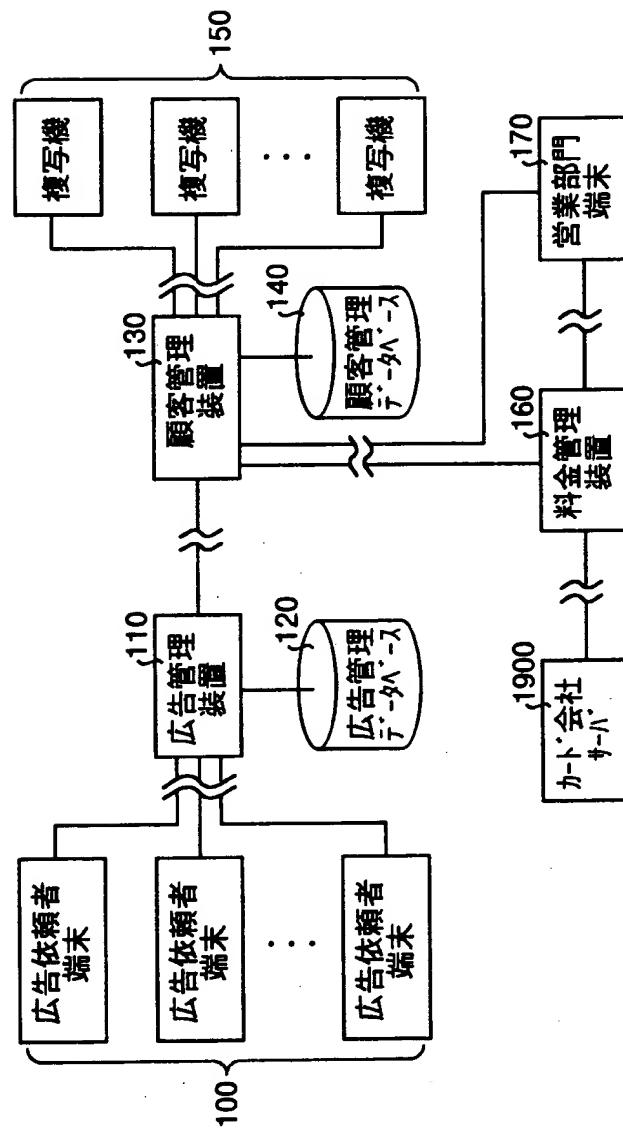
【図17】



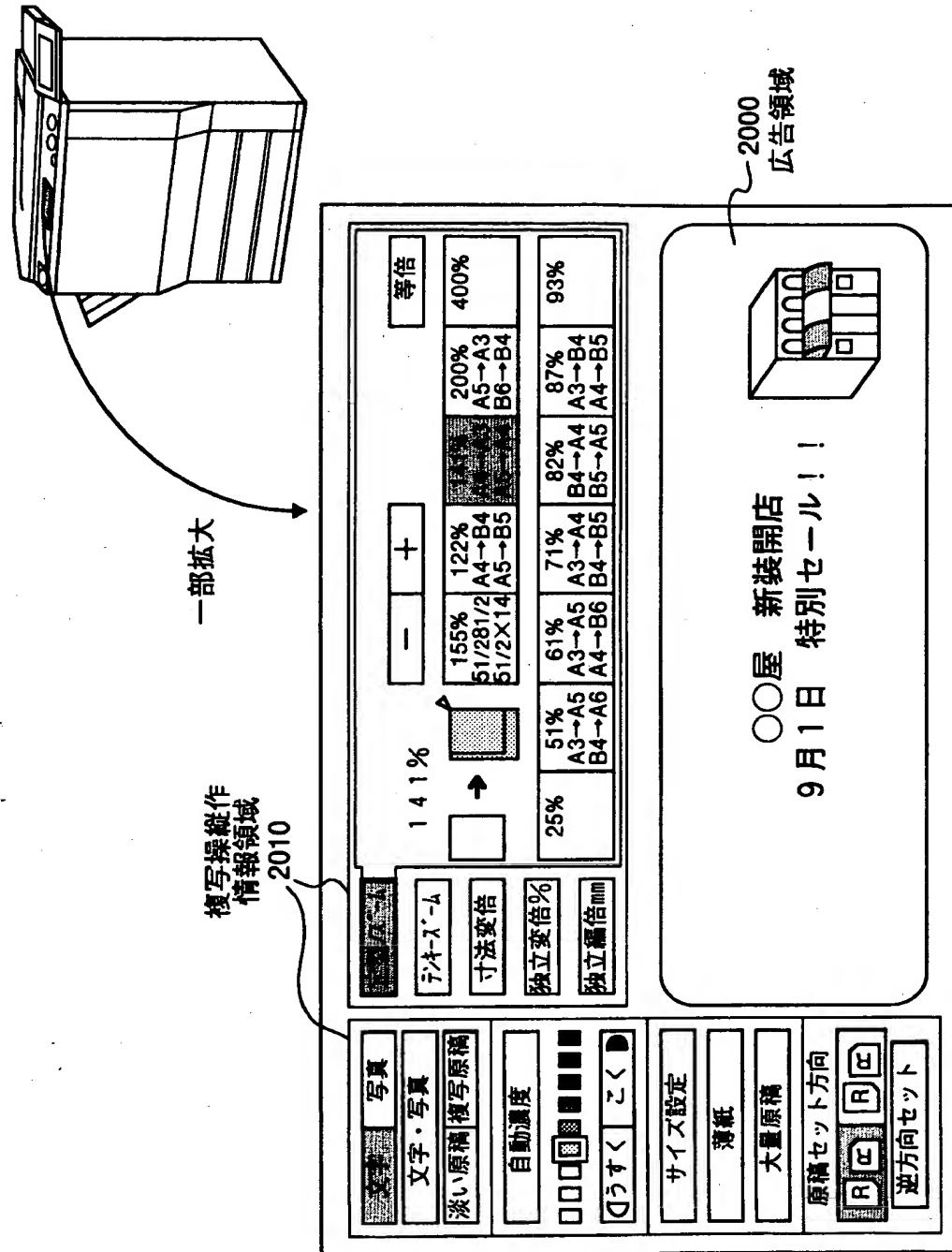
【図18】



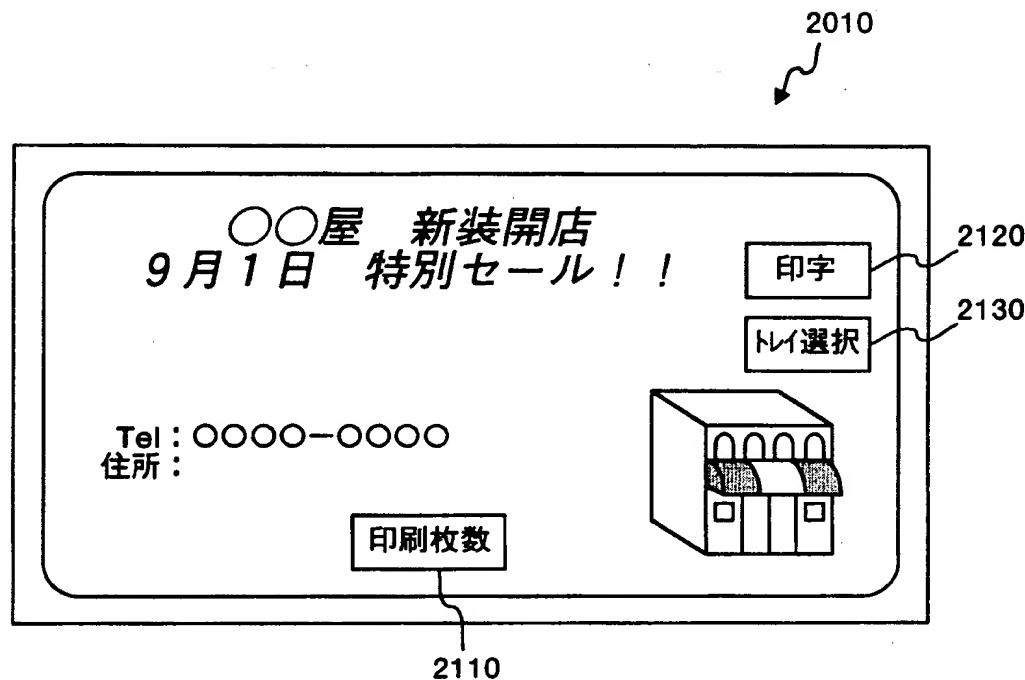
[図19]



〔図20〕



【図21】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 複写機の遠隔管理をするために使用されているシステムを利用して、広告依頼主のニーズを満たす広告を顧客に対して迅速かつ効率良く提供すること

【解決手段】 広告管理装置110が広告依頼者端末100から広告依頼を受け付けたならば、顧客管理装置130がこの広告依頼に適合する複写機150を特定し、特定した複写機150に広告依頼された広告内容を送信する。また、広告管理装置110が見積依頼を受け付けたならば、広告費用の概算を含む見積結果を広告依頼者端末100に返送する。

【選択図】 図1

特2000-356641

出願人履歴情報

識別番号 [000006747]

1. 変更年月日 1990年 8月24日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都大田区中馬込1丁目3番6号
氏 名 株式会社リコー